

昭和54年度～











# 水上安全法講習会

## 男鹿市戸賀海岸で開催

日本赤十字社秋田県支部では、水による事故が毎年多発している現状にかんがみ、その防止策として次の計画により水上安全法講習会を開催する。

この講習会の実効を期するため、県消防協会が主催し、消防関係者の参加を呼びかけることとした。

開催計画

一、目的  
水による事故が毎年多発している現状にかんがみ、これが防止策として消防にあり得る救助要員を養成する。

併せて一般講習として初心者を対象に水泳指導と陸上からの救助法等を教える。

二、主催  
秋田県赤十字水上安全法奉仕団

三、共催  
秋田県消防協会

五、講師  
水上安全法指導員 窪岡 朝一氏ほか

六、会場  
秋田県沿岸漁民研修所 男鹿市戸賀海岸

七、日程  
七月七日から十日まで

八、受講申込み等  
(1)救助員養成講習 満十八才以上で水泳のできる者  
(2)一般講習 満十八才以上の者  
(3)受講料 無料とする。ただし水上安全法教本五〇〇円で配布する。  
(4)資格 所定の講習時間を終了した者には修了証をまた成績によって水上安全法救助員の適任証を交付する。

五、期日と申込み先  
受講希望者は、六月三十日まで日本赤十字社秋田県支部へ申込みのこと。

六、宿泊  
受講者は、指定の施設に宿泊し、食費、宿泊料金は受講者の負担とする。(通い可能)

料金は、朝食四五〇円、昼食三五〇円、夕食一三〇〇円、宿泊料、夜八〇〇円。

七、その他  
(1)受講者は次のものを持参すること。  
受講に必要な泳帽、パンツ、バスタオル、トレーニングシューズ、ぬすまき、筆記用具等。  
宿泊所と海の往復に使用する下駄かきサンダル。

## 消防職員の意見発表会

### 最優秀賞

# 「私の生き甲斐」

鹿角市消防署

安保 博英

「消防がこんなにも難しい、これはどうも甲斐を感じない職業だ」とか「これが私の今の心境であります」。

消防を拝命、第一線の職員として勤務に付いて以来、来月も七年の歳月が過ぎ去ろうとしております。今までは、大衆の中の野次馬として火災現場に駆け込み、消防には極めて非協力的な自分でありました。思えば

消防にはまったく無知に等しい私が、「市民の生命と財産を守らなければならない」とこの職業に消防職員としての自覚と、任務に対する旺盛な意欲を胸一杯に弾ませたものであります。

しかし今は、全身が濡れながら、火災と悪戦苦闘しながら活動する消防士なのです。複雑多岐化した今日、火災現場においては、ちょっとした誤りが多い生命

と財産を瞬時に失ってしまうのです。その生命と財産を守るのが消防の使命なら、私は自分のこの小さな身体に「消防のプロとしてのあり様」を、消防の燃やゆるる炎書に、消防の熱と技術と体力とを備え、職務の遂行に力を期すよう努力する覚悟であります。私は消防人としての使命に自信と誇りを持って、これが

私の生き甲斐である」と叫びたいのです。

それは昭和五十一年二月十八日零下六度と寒さの厳しい雪の降る夜でありました。二十時二十分頃、突然一九番のベルが鳴り、一瞬緊張感が張りつめた時、戸内放送にて「緊急出動」と指令があり、救助隊が出動し、「乗用車が大型トラックと正面衝突し、乗用車の運転手が中に取り込み、通手がハンドルやドアに身体を挟まれ、救い出す事ができない」とのこと。救助隊の出動指令を受け、交通事故現場に急行しました。救助隊として初めての「救助」に「ピン」と張りつめた緊張感と、武者憂いとお

〇九〇件(全体の八・六%)の順となつて居る。次に死者は二月が二四二人(全体の二・一%)、次いで一月二二六二人(全体の二・二%)、二月三〇二人(全体の二・二%)、三月二〇二人(全体の二・二%)、四月一八七人(全体の二・一%)、五月一八七人(全体の二・一%)、六月一八七人(全体の二・一%)、七月一八七人(全体の二・一%)、八月一八七人(全体の二・一%)、九月一八七人(全体の二・一%)、十月一八七人(全体の二・一%)、十一月一八七人(全体の二・一%)、十二月一八七人(全体の二・一%)、合計一八七〇人(全体の二・一%)の順となつて居る。

また、負傷者は三月が一、〇五五人(全体の二・一%)、次いで二月九六二人(全体の二・一%)、一月九六二人(全体の二・一%)、四月八七〇人(全体の二・一%)、五月八七〇人(全体の二・一%)、六月八七〇人(全体の二・一%)、七月八七〇人(全体の二・一%)、八月八七〇人(全体の二・一%)、九月八七〇人(全体の二・一%)、十月八七〇人(全体の二・一%)、十一月八七〇人(全体の二・一%)、十二月八七〇人(全体の二・一%)、合計八七〇〇人(全体の二・一%)の順となつて居る。

特色及び特火災事例

(1) 昭和五三年中の火災の特色は、前年に比し出火件数が増加したことに伴い焼損面積、被災世帯数、建物焼損面積、負傷者が増加したものの死者は減少したものである。次に、出火件数の四割半内訳では、昭和五三年中は前年と異なり春季(三月)の五五%が最も多くなる(二二・八七七件)前年二二・八七七件(前年一九・六〇三件)で一九・六〇三件(全体の二・一%)の順となつて居る。

また、出火件数のうちでも大幅な増加をみせたのが一、四七七件(前年四四九件)で二二・八七七%増と夏季の増加が目立つ。

(2) 昭和五三年中の火災事例(特記されるもの)は次のものがある。

〇三月一日の新潟市の今町金鐘ビル(スナック「エル・アドロ」)火災死者二人(従業員八人、客三人)

〇四月九日の愛媛県西条市の林野焼損面積七三九ha

〇六月一日の広島県江田市の林野焼損面積七三九ha

〇六月一日の広島県江田市の林野焼損面積七三九ha

「密かけ」と自分について、路面が凍結しているぞ、気をつけて行くように」と隊員に言いながら到着まで如何に長い雪の降る夜でありました。二十時二十分頃、突然一九番のベルが鳴り、一瞬緊張感が張りつめた時、戸内放送にて「緊急出動」と指令があり、救助隊が出動し、「乗用車が大型トラックと正面衝突し、乗用車の運転手が中に取り込み、通手がハンドルやドアに身体を挟まれ、救い出す事ができない」とのこと。救助隊の出動指令を受け、交通事故現場に急行しました。救助隊として初めての「救助」に「ピン」と張りつめた緊張感と、武者憂いとお

〇九〇件(全体の八・六%)の順となつて居る。次に死者は二月が二四二人(全体の二・一%)、次いで一月二二六二人(全体の二・二%)、二月三〇二人(全体の二・二%)、三月二〇二人(全体の二・二%)、四月一八七人(全体の二・一%)、五月一八七人(全体の二・一%)、六月一八七人(全体の二・一%)、七月一八七人(全体の二・一%)、八月一八七人(全体の二・一%)、九月一八七人(全体の二・一%)、十月一八七人(全体の二・一%)、十一月一八七人(全体の二・一%)、十二月一八七人(全体の二・一%)、合計一八七〇人(全体の二・一%)の順となつて居る。

また、負傷者は三月が一、〇五五人(全体の二・一%)、次いで二月九六二人(全体の二・一%)、一月九六二人(全体の二・一%)、四月八七〇人(全体の二・一%)、五月八七〇人(全体の二・一%)、六月八七〇人(全体の二・一%)、七月八七〇人(全体の二・一%)、八月八七〇人(全体の二・一%)、九月八七〇人(全体の二・一%)、十月八七〇人(全体の二・一%)、十一月八七〇人(全体の二・一%)、十二月八七〇人(全体の二・一%)、合計八七〇〇人(全体の二・一%)の順となつて居る。

特色及び特火災事例

(1) 昭和五三年中の火災の特色は、前年に比し出火件数が増加したことに伴い焼損面積、被災世帯数、建物焼損面積、負傷者が増加したものの死者は減少したものである。次に、出火件数の四割半内訳では、昭和五三年中は前年と異なり春季(三月)の五五%が最も多くなる(二二・八七七件)前年二二・八七七件(前年一九・六〇三件)で一九・六〇三件(全体の二・一%)の順となつて居る。

また、出火件数のうちでも大幅な増加をみせたのが一、四七七件(前年四四九件)で二二・八七七%増と夏季の増加が目立つ。

(2) 昭和五三年中の火災事例(特記されるもの)は次のものがある。

〇三月一日の新潟市の今町金鐘ビル(スナック「エル・アドロ」)火災死者二人(従業員八人、客三人)

〇四月九日の愛媛県西条市の林野焼損面積七三九ha

〇六月一日の広島県江田市の林野焼損面積七三九ha

〇九〇件(全体の八・六%)の順となつて居る。次に死者は二月が二四二人(全体の二・一%)、次いで一月二二六二人(全体の二・二%)、二月三〇二人(全体の二・二%)、三月二〇二人(全体の二・二%)、四月一八七人(全体の二・一%)、五月一八七人(全体の二・一%)、六月一八七人(全体の二・一%)、七月一八七人(全体の二・一%)、八月一八七人(全体の二・一%)、九月一八七人(全体の二・一%)、十月一八七人(全体の二・一%)、十一月一八七人(全体の二・一%)、十二月一八七人(全体の二・一%)、合計一八七〇人(全体の二・一%)の順となつて居る。

また、負傷者は三月が一、〇五五人(全体の二・一%)、次いで二月九六二人(全体の二・一%)、一月九六二人(全体の二・一%)、四月八七〇人(全体の二・一%)、五月八七〇人(全体の二・一%)、六月八七〇人(全体の二・一%)、七月八七〇人(全体の二・一%)、八月八七〇人(全体の二・一%)、九月八七〇人(全体の二・一%)、十月八七〇人(全体の二・一%)、十一月八七〇人(全体の二・一%)、十二月八七〇人(全体の二・一%)、合計八七〇〇人(全体の二・一%)の順となつて居る。

特色及び特火災事例

(1) 昭和五三年中の火災の特色は、前年に比し出火件数が増加したことに伴い焼損面積、被災世帯数、建物焼損面積、負傷者が増加したものの死者は減少したものである。次に、出火件数の四割半内訳では、昭和五三年中は前年と異なり春季(三月)の五五%が最も多くなる(二二・八七七件)前年二二・八七七件(前年一九・六〇三件)で一九・六〇三件(全体の二・一%)の順となつて居る。

また、出火件数のうちでも大幅な増加をみせたのが一、四七七件(前年四四九件)で二二・八七七%増と夏季の増加が目立つ。

(2) 昭和五三年中の火災事例(特記されるもの)は次のものがある。

〇三月一日の新潟市の今町金鐘ビル(スナック「エル・アドロ」)火災死者二人(従業員八人、客三人)

〇四月九日の愛媛県西条市の林野焼損面積七三九ha

〇六月一日の広島県江田市の林野焼損面積七三九ha



ポンプ操作の指導を受ける隊員

「密かけ」と自分について、路面が凍結しているぞ、気をつけて行くように」と隊員に言いながら到着まで如何に長い雪の降る夜でありました。二十時二十分頃、突然一九番のベルが鳴り、一瞬緊張感が張りつめた時、戸内放送にて「緊急出動」と指令があり、救助隊が出動し、「乗用車が大型トラックと正面衝突し、乗用車の運転手が中に取り込み、通手がハンドルやドアに身体を挟まれ、救い出す事ができない」とのこと。救助隊の出動指令を受け、交通事故現場に急行しました。救助隊として初めての「救助」に「ピン」と張りつめた緊張感と、武者憂いとお

〇九〇件(全体の八・六%)の順となつて居る。次に死者は二月が二四二人(全体の二・一%)、次いで一月二二六二人(全体の二・二%)、二月三〇二人(全体の二・二%)、三月二〇二人(全体の二・二%)、四月一八七人(全体の二・一%)、五月一八七人(全体の二・一%)、六月一八七人(全体の二・一%)、七月一八七人(全体の二・一%)、八月一八七人(全体の二・一%)、九月一八七人(全体の二・一%)、十月一八七人(全体の二・一%)、十一月一八七人(全体の二・一%)、十二月一八七人(全体の二・一%)、合計一八七〇人(全体の二・一%)の順となつて居る。

また、負傷者は三月が一、〇五五人(全体の二・一%)、次いで二月九六二人(全体の二・一%)、一月九六二人(全体の二・一%)、四月八七〇人(全体の二・一%)、五月八七〇人(全体の二・一%)、六月八七〇人(全体の二・一%)、七月八七〇人(全体の二・一%)、八月八七〇人(全体の二・一%)、九月八七〇人(全体の二・一%)、十月八七〇人(全体の二・一%)、十一月八七〇人(全体の二・一%)、十二月八七〇人(全体の二・一%)、合計八七〇〇人(全体の二・一%)の順となつて居る。

特色及び特火災事例

(1) 昭和五三年中の火災の特色は、前年に比し出火件数が増加したことに伴い焼損面積、被災世帯数、建物焼損面積、負傷者が増加したものの死者は減少したものである。次に、出火件数の四割半内訳では、昭和五三年中は前年と異なり春季(三月)の五五%が最も多くなる(二二・八七七件)前年二二・八七七件(前年一九・六〇三件)で一九・六〇三件(全体の二・一%)の順となつて居る。

また、出火件数のうちでも大幅な増加をみせたのが一、四七七件(前年四四九件)で二二・八七七%増と夏季の増加が目立つ。

(2) 昭和五三年中の火災事例(特記されるもの)は次のものがある。

〇三月一日の新潟市の今町金鐘ビル(スナック「エル・アドロ」)火災死者二人(従業員八人、客三人)

〇四月九日の愛媛県西条市の林野焼損面積七三九ha

〇六月一日の広島県江田市の林野焼損面積七三九ha

〇九〇件(全体の八・六%)の順となつて居る。次に死者は二月が二四二人(全体の二・一%)、次いで一月二二六二人(全体の二・二%)、二月三〇二人(全体の二・二%)、三月二〇二人(全体の二・二%)、四月一八七人(全体の二・一%)、五月一八七人(全体の二・一%)、六月一八七人(全体の二・一%)、七月一八七人(全体の二・一%)、八月一八七人(全体の二・一%)、九月一八七人(全体の二・一%)、十月一八七人(全体の二・一%)、十一月一八七人(全体の二・一%)、十二月一八七人(全体の二・一%)、合計一八七〇人(全体の二・一%)の順となつて居る。

また、負傷者は三月が一、〇五五人(全体の二・一%)、次いで二月九六二人(全体の二・一%)、一月九六二人(全体の二・一%)、四月八七〇人(全体の二・一%)、五月八七〇人(全体の二・一%)、六月八七〇人(全体の二・一%)、七月八七〇人(全体の二・一%)、八月八七〇人(全体の二・一%)、九月八七〇人(全体の二・一%)、十月八七〇人(全体の二・一%)、十一月八七〇人(全体の二・一%)、十二月八七〇人(全体の二・一%)、合計八七〇〇人(全体の二・一%)の順となつて居る。

特色及び特火災事例

(1) 昭和五三年中の火災の特色は、前年に比し出火件数が増加したことに伴い焼損面積、被災世帯数、建物焼損面積、負傷者が増加したものの死者は減少したものである。次に、出火件数の四割半内訳では、昭和五三年中は前年と異なり春季(三月)の五五%が最も多くなる(二二・八七七件)前年二二・八七七件(前年一九・六〇三件)で一九・六〇三件(全体の二・一%)の順となつて居る。

また、出火件数のうちでも大幅な増加をみせたのが一、四七七件(前年四四九件)で二二・八七七%増と夏季の増加が目立つ。

(2) 昭和五三年中の火災事例(特記されるもの)は次のものがある。

〇三月一日の新潟市の今町金鐘ビル(スナック「エル・アドロ」)火災死者二人(従業員八人、客三人)

〇四月九日の愛媛県西条市の林野焼損面積七三九ha

〇六月一日の広島県江田市の林野焼損面積七三九ha

〇九〇件(全体の八・六%)の順となつて居る。次に死者は二月が二四二人(全体の二・一%)、次いで一月二二六二人(全体の二・二%)、二月三〇二人(全体の二・二%)、三月二〇二人(全体の二・二%)、四月一八七人(全体の二・一%)、五月一八七人(全体の二・一%)、六月一八七人(全体の二・一%)、七月一八七人(全体の二・一%)、八月一八七人(全体の二・一%)、九月一八七人(全体の二・一%)、十月一八七人(全体の二・一%)、十一月一八七人(全体の二・一%)、十二月一八七人(全体の二・一%)、合計一八七〇人(全体の二・一%)の順となつて居る。

また、負傷者は三月が一、〇五五人(全体の二・一%)、次いで二月九六二人(全体の二・一%)、一月九六二人(全体の二・一%)、四月八七〇人(全体の二・一%)、五月八七〇人(全体の二・一%)、六月八七〇人(全体の二・一%)、七月八七〇人(全体の二・一%)、八月八七〇人(全体の二・一%)、九月八七〇人(全体の二・一%)、十月八七〇人(全体の二・一%)、十一月八七〇人(全体の二・一%)、十二月八七〇人(全体の二・一%)、合計八七〇〇人(全体の二・一%)の順となつて居る。

特色及び特火災事例

(1) 昭和五三年中の火災の特色は、前年に比し出火件数が増加したことに伴い焼損面積、被災世帯数、建物焼損面積、負傷者が増加したものの死者は減少したものである。次に、出火件数の四割半内訳では、昭和五三年中は前年と異なり春季(三月)の五五%が最も多くなる(二二・八七七件)前年二二・八七七件(前年一九・六〇三件)で一九・六〇三件(全体の二・一%)の順となつて居る。

また、出火件数のうちでも大幅な増加をみせたのが一、四七七件(前年四四九件)で二二・八七七%増と夏季の増加が目立つ。

(2) 昭和五三年中の火災事例(特記されるもの)は次のものがある。

〇三月一日の新潟市の今町金鐘ビル(スナック「エル・アドロ」)火災死者二人(従業員八人、客三人)

〇四月九日の愛媛県西条市の林野焼損面積七三九ha

〇六月一日の広島県江田市の林野焼損面積七三九ha

秋田へお越しの節のお泊りにぜひご利用を

▶一般のお客様  
1人室(洗面所、トイレ付) ¥ 2,400  
2人室(バス、トイレ付) ¥ 4,600

▶会員の方  
1人室(洗面所、トイレ付) ¥ 2,100  
2人室(バス、トイレ付) ¥ 4,000

## ホテルあきた

秋田市中通4丁目3の23  
(秋田消防会館内) 電話32局4111

消防被服 神丸、タオル  
手拭、団扇、幕

## 寺田染工場

手 横 (01823)  
電話 (0)04一六  
秋田県横手市清川町  
秋田県消防協会へ

### 火災発生状況 (秋田県)

区	分	昭和54年4月			昭和54年1月~4月累計			比較
		本	年	前	本	年	前	
出	火件数	68	92	243	266	△	23	
内	建物	40	43	177	197	△	20	
	林野	10	28	20	30	△	10	
	車	3	3	8	12	△	4	
	船	0	0	0	0			
	その他	15	18	38	27		11	
焼	損	54	58	222	268	△	46	
	全	30	24	107	128	△	21	
	半	2	2	20	30	△	10	
内	部	22	25	95	110	△	15	
訳	分	2	2	9	10		1	
	建物焼損面積	3,312	3,964	14,751	18,850	△	4099	
	林野焼損面積	917	13,530	1,476	13,696	△	12,220	
	損害額	105,522	118,210	592,581	680,237	△	87,656	
	り災世帯	32	36	152	181	△	29	
	り災人員	130	130	601	677	△	76	
	死者	1	3	14	9		5	
	負傷者	12	15	37	36		1	

議を行うことを決定し午後二時三十分散会した。





# 消防・地震に関する世論調査

## 総理府広報室

このほど総理府では、「消防地震に関する世論調査」をまとめた。この調査は、消防庁、科学技術庁の依頼により、昭和53年10月19日から25日までの7日間、全国の20才以上の男女を母集団として、無作為抽出した8,000人を対象として行ったもので、回収率81.9%であった。調査結果の概要は次のとおりである。

一、消防

(1) 火災に対する備え  
家庭で消火のためには、だんから用意しているものとして「消火器」をあげる者が65%で最も多く、次に「風呂桶」が17%、「水を入れておく」が17%、「7分」「防火用水」が3%である。

(2) 火の元の点検  
家庭での就寝前の「火の元」の点検状況についてみると、「必ず点検する」者が75%と多数を占め、「おぼえぬ点検する」の20%を加えると95%の者が就寝前に「火の元」を点検している。

(3) ホテルや地下街等の火災の不安  
この2、3年の間に旅館やホテルに泊ったことのある者(1、661人)に対しては、その所在を確かめる方が、ときいた結果、62%の者が「確かめる方」だとしており、この傾向はここ10年近く変化していない。

次に「デパート(大型スーパーマーケットを含む)や地下街での火災の不安については、準備中

をめぐり、21%に対し、「作られていない」は48%と約半数を占めている。また、作られているかどうか「わからない」も31%と多い。

次に、「自主防災組織」が必要かどうかを聞いた結果、「必要だと思う」者は69%、「必要だと思わない」は17%となっており、約7割の者は必要性を感じている。

(4) 消防訓練と自主防災組織  
最近2年くらいの間、消防訓練(消火訓練や避難訓練など)へ参加したかどうかをみると、「参加した」と答えたのは22%となっており、また、参加しなかったが「参加する機会があった」が11%に達している。「参加する機会がなかった」が67%を占めており、約7割の者は訓練参加の機会がなかったとしている。

町内会や自治会単位としての「自主防災組織」の現状をみると、「すでに作られている」準備中

七・八月の広報事項

(1) 水難事故を防ごう  
夏は海水浴シーズンに、発生している事故が多発しているため、水難事故防止について、呼びかけます。

(2) 花火による火災を防ごう  
夏は花火のシーズンであるが、取扱いの不注意から火災などの事故が毎年多くおきているので、花火の正しい取扱について呼びかけます。

(3) 地震時は適切に行動しよう  
地震時においては、いろいろな地震災害が予想されることから、日頃から周囲の状況は注意し、避難の準備、地震発生時の適切な行動を呼びかけ、地震災害から身の安全を守ることを呼びかけます。

(4) ガス器具による火災などを防ごう  
ガスによる火災や事故は依然として多く、その

### 秋田県安全会議 本年度総会を開催

関係行政機関及び団体から報告があり、事業の実施に際して相互連絡調整をはかり安全活動に積極的に県民運動として展開していくことを協議し、午後三時三十分解散した。

本年度における安全会議自体の主要な事業計画は次のとおり。

一、「国民安全の日」の運動の実施  
二、安全旗の配布及び掲揚の徹底  
三、安全に関する図画、作文の募集  
四、広報隊の配布  
五、国民安全報の配布  
六、関係機関、団体の安全運動の連絡調整

次に、昭和五十四年度「国民安全の日」を中心とした安全行事計画について各

# 東北地区消防連絡協議会

## 六月十六日花巻市で開催

昭和五十四年度東北地区消防連絡協議会が六月十六日若手県花巻市で開催された。本県では、代表として伊藤副会長、佐々木日清代議員、藤吉正雄副会長、日清代議員、事務局局長、各県消防協会代表、各都道府県消防協会代表、各消防本部消防長、正副消防本部消防長、正副消防事務局長が出席した。

同日午後一時十分からは、協議会に先立ち、各都道府県代表が出席し、協議会を主催する協議会会長、日清代議員、事務局局長を開き、協議会の開催を歓迎した。

二、昭和五十四年度消防業務の検討  
三、各県消防協会代表、各消防本部消防長、正副消防本部消防長、正副消防事務局長による協議会の開催

六月十六日花巻市で開催

一、前年度決議事項の進捗報告(宮城県)  
二、各都道府県代表による協議会の開催  
三、消防長、事務局局長による協議会の開催  
四、消防本部消防長、正副消防本部消防長、正副消防事務局長による協議会の開催  
五、各都道府県代表による協議会の開催  
六、協議会の開催

六月十六日花巻市で開催

一、前年度決議事項の進捗報告(宮城県)  
二、各都道府県代表による協議会の開催  
三、消防長、事務局局長による協議会の開催  
四、消防本部消防長、正副消防本部消防長、正副消防事務局長による協議会の開催  
五、各都道府県代表による協議会の開催  
六、協議会の開催

### 楽しい泳ぎ

夏は水遊びの季節です。水遊びを楽しむには、水質の清潔さが大切です。泳ぐ際には、水質の清潔さを保ち、泳ぎを楽しむようにしましょう。

一、泳ぐ際には、水質の清潔さを保ち、泳ぎを楽しむようにしましょう。  
二、泳ぐ際には、水質の清潔さを保ち、泳ぎを楽しむようにしましょう。  
三、泳ぐ際には、水質の清潔さを保ち、泳ぎを楽しむようにしましょう。

### 火災発生状況 (秋田県)

区	分	単位	昭和54年5月			昭和54年1月～5月累計			比較
			本年	前年	比率	本年	前年	比率	
出	火件	数	82	140	58.6%	325	406	79.8%	△
	建物	件	38	46	82.6%	215	243	88.5%	△
	林野	件	39	74	52.7%	59	104	56.7%	△
内	車	台	2	6	33.3%	10	18	55.6%	△
	船	隻	3	14	21.4%	41	41	100%	○
	その他	件	3	14	21.4%	41	41	100%	○
焼	棟	棟	67	79	84.8%	289	347	83.3%	△
	全	棟	30	47	63.8%	137	175	78.3%	△
	半	棟	5	5	100%	25	35	71.4%	△
内	部分	棟	32	27	118.5%	127	137	92.0%	△
	建物	棟	2,399	4,724	50.8%	17,141	23,574	72.7%	△
	林野	棟	16,147	10,378	155.6%	17,623	24,074	73.2%	△
損	害額	千円	86,694	205,705	42.1%	679,275	885,942	76.7%	△
	り災世帯	世帯	40	50	80%	192	231	83.1%	△
り	災人員	人	131	194	67.5%	732	871	84.1%	△
	死者	人	1	1	100%	15	10	150%	△
負	傷者	人	7	10	70%	44	46	95.7%	△

### 株式会社 協立

森田 ポンプ  
桜ホース・ソフト吸管  
各種 消火器

ラビットポンプ  
赤尾消防被服  
ガス水道工事一般

能代市栄町12の3 千 016  
TEL (01855) 2-6361 代表

### 楽しい泳ぎ

夏は水遊びの季節です。水遊びを楽しむには、水質の清潔さが大切です。泳ぐ際には、水質の清潔さを保ち、泳ぎを楽しむようにしましょう。

一、泳ぐ際には、水質の清潔さを保ち、泳ぎを楽しむようにしましょう。  
二、泳ぐ際には、水質の清潔さを保ち、泳ぎを楽しむようにしましょう。  
三、泳ぐ際には、水質の清潔さを保ち、泳ぎを楽しむようにしましょう。





定 価 1冊 20円  
秋田市山王6丁目3番の23  
秋田県消防協会  
郵便番号010  
発行編集人 中田初雄  
発行所 秋田市山王町3の1  
印刷所 鹿代市北羽出版社  
有限会社 北羽出版社 電話 22622

# 昭和五十四年度 交付税単位費用が引上げ 自治省消防庁

地方交付税は、去る五月二十五日に公布、施行された地方交付税法の一部を改正する法律による、昭和五十四年度の地方交付税における市町村消防費の単位費用は、四、四五〇円となり、前年度の四、三三〇円に比べて五・五％(二二〇円)増の伸びとなっている。

このほか、消防関係経費にかかる昭和五十四年度の基準財政需要額算入額も、標準団体ベースで市町村の「その他の諸費」中の防災費が、一、六三三(千)円前年度八三〇(千)円・四・一％増となっている。

昭和五十四年度の主な改正点は次のとおりである。

- 一、消防職員増員、消防委員(名)を増員し、職員数を(一〇)名か(一)三名に増員した。
- 二、消防員の処遇改善
  - (1) 出勤手当(火災出勤等)について、実額を勘案し、延支給対象人員を、六〇〇人から、一九〇〇人に増員した。
  - (2) 出勤手当(救急出勤)の回数について、実額を勘案し、一、一五〇回から、一、六〇〇回に増やした。
- (3) 研修旅費について、県消防学校派遣を六月に延長するともに、特に救急隊員については、

研修期間の延長、研修旅費の増加を措置した。

- 三、勤務条件、勤務環境の改善
  - (1) 救急救助訓練用備品に支給する、単価を二、〇〇〇千円から二、三〇〇千円に引上げる。
  - (2) 〇〇千円に引上げる。
  - (3) 〇〇千円から四六〇千円に増額した。
  - (4) 〇〇千円に増額した。
  - (5) 〇〇千円から二、三〇〇千円に引上げる。
  - (6) 〇〇千円に引上げる。
  - (7) 〇〇千円に引上げる。
  - (8) 〇〇千円に引上げる。
  - (9) 〇〇千円に引上げる。
  - (10) 〇〇千円に引上げる。
  - (11) 〇〇千円に引上げる。
  - (12) 〇〇千円に引上げる。
  - (13) 〇〇千円に引上げる。
  - (14) 〇〇千円に引上げる。
  - (15) 〇〇千円に引上げる。
  - (16) 〇〇千円に引上げる。
  - (17) 〇〇千円に引上げる。
  - (18) 〇〇千円に引上げる。
  - (19) 〇〇千円に引上げる。
  - (20) 〇〇千円に引上げる。

研修期間の延長、研修旅費の増加を措置した。

- 三、勤務条件、勤務環境の改善
  - (1) 救急救助訓練用備品に支給する、単価を二、〇〇〇千円から二、三〇〇千円に引上げる。
  - (2) 〇〇千円に引上げる。
  - (3) 〇〇千円から四六〇千円に増額した。
  - (4) 〇〇千円に増額した。
  - (5) 〇〇千円に引上げる。
  - (6) 〇〇千円に引上げる。
  - (7) 〇〇千円に引上げる。
  - (8) 〇〇千円に引上げる。
  - (9) 〇〇千円に引上げる。
  - (10) 〇〇千円に引上げる。
  - (11) 〇〇千円に引上げる。
  - (12) 〇〇千円に引上げる。
  - (13) 〇〇千円に引上げる。
  - (14) 〇〇千円に引上げる。
  - (15) 〇〇千円に引上げる。
  - (16) 〇〇千円に引上げる。
  - (17) 〇〇千円に引上げる。
  - (18) 〇〇千円に引上げる。
  - (19) 〇〇千円に引上げる。
  - (20) 〇〇千円に引上げる。

全国統一語  
それぞれ  
持場で生かせ  
火の用心

五、消防資機材の強化

- (1) 消防専用無線電話を八機から一機に増強したほか、携帯無線機についても八台から九台に増やした。
- (2) はしご付消防ポンプ自動車等の特別修繕費の実態に鑑み、自動車特別修繕料の単価を六〇〇千円に増額するとともに、単年度算入額については八分の一に短縮を行った。
- (3) 消防ポンプ自動車等の備品等について、補助費額の改正に伴い、所要の改正を行なった。
- (4) 消防ポンプ自動車等の備品等について、補助費額の改正に伴い、所要の改正を行なった。
- (5) 〇〇千円に引上げた。
- (6) 〇〇千円に引上げた。
- (7) 〇〇千円に引上げた。
- (8) 〇〇千円に引上げた。
- (9) 〇〇千円に引上げた。
- (10) 〇〇千円に引上げた。
- (11) 〇〇千円に引上げた。
- (12) 〇〇千円に引上げた。
- (13) 〇〇千円に引上げた。
- (14) 〇〇千円に引上げた。
- (15) 〇〇千円に引上げた。
- (16) 〇〇千円に引上げた。
- (17) 〇〇千円に引上げた。
- (18) 〇〇千円に引上げた。
- (19) 〇〇千円に引上げた。
- (20) 〇〇千円に引上げた。

## 特殊災害の 消防団活動に助成金交付 日本消防協会

日本消防協会では、本年度から新たに日本船舶振興協会の助成金として、特殊災害にかかわる消防団活動を援助するための特殊災害助成金を交付することになった。

昭和五十四年度特殊災害助成金交付金交付要綱

第一条 この要綱は、大規模な火災又は地震等の災害(以下「特殊災害」という。)が発生し、若し

第二条 特殊災害とは、災害基本法(昭和三十六年十月十五日法律第二三三

### 九・十月の広報事項

(1) 防災訓練に参加しよう  
九月一日は「防災の日」であり、大地震が発生した場合の火の始末、初期消火、救急救助、安全避難等地震の心得について周知徹底を図るとともに、行動力を身につけるため防災訓練(積極的に参加することを呼びかける)を増額した。

(2) 老人を火災から守ろう  
昭和五十三年度の火災による死者のうち高齢者(六十一歳以上)は六二五人(たゞし概数)で、年齢別割合は最も多い。そこで「敬老週間」にちなみ老人福祉週間」にちなみ火災から老人を守るための安全対策について呼びかける。

(3) 防火に貢献する消防団  
住民の生命、身体、財産を災害から守るため、火災の予防に努める消防団の活動を紹介し、特に事業所に勤務する消防団員の出勤等について事業主の理解を呼びかける。

日射病

症状と応急手当

日射病は、帽子をかぶらないで、強い太陽光線に長時間さらされておこり、炎天下では日陰に入り、帽子をかぶるなど、また過労や睡眠不足、空腹なども日射病を誘発しやすい。

日射病は軽い病気だと思いがちですが、体温を加減している脳の中枢がやられる病気ですから、かなり重い病気なのです。

①症状は

- 1、突然気分が悪くなり、頭痛、吐きけ、目の充血があります。
- 2、発汗は少なく皮膚がかわか、脈はよく、重く、体温は急上昇がります。
- 3、顔の色は赤く、重く、意識が混濁してきます。

②応急手当

- 1、衣服をぬがせて、風通しのよい場所へ静かに運びます。
- 2、上半身をやや高めにして、吐きかけがあれば顔を静かに横にむけ、
- 3、氷のうがあれば全身にあて、冷やしてあげます。
- 4、けいれんが現われたら舌をかまないようにして、6、頭や首をむやみに動かすことなく、できるだけ早く病院へ。
- 7、意識が回復した場合でも、できるだけ安静にします。濃い冷たい砂糖水を飲ませます。

上又は焼損棟数が五〇棟以上若しくは損害額が三億円以上の火災、ただし、中高層建築物及び地下街火災は除く

①、焼損面積が一〇ヘクタール以上の林野火災

②、〇〇〇〇〇円を交付する特殊災害

③、前号に該当するもの困難であり、従事時間が相当長時間である場合

2、前項第一号に準ずる特殊災害についても、特に助成を必要と認められたら、

①この要綱は、昭和五十四年四月一日から施行する。

### 消防人事異動

◎大館市 大館市町村團組  
消防本部 成田 誠一  
消防隊長 依藤 隆 (七月二日付)  
消防隊長 秋元 五郎  
消防隊長 小笠原 正雄  
消防隊長 (七月三日付)

消防施設工事 秋田県知事許可(般-53) 4370号  
指名競争入札参加資格 秋田県A級(第8号)  
秋田県消防設備保守協会会員

新発売  
家庭用火災報知器  
ファイヤアイ ¥12,000  
鑑定合格品

営業品目  
森田ポンプ消火器  
消防自動車  
消防バイク  
火災報知器  
キャレジャー用品  
消防用制服

## 猿田興業株式会社

秋田市山王6丁目10番9号  
猿田興業ビル6F  
TEL 0188-63-1551(代)

### 総合防災設備設計、施工

総代理店  
消防設備士  
消防機器A級店  
秋田県 入札資格

株式会社 高義商会

〒012-01 本社 秋田県稲川町 T 01834 (2)2125 (2)2126  
〒012 湯沢市田町 T 01837 (3)2588 (3)2932  
〒019-05 十文字町本町 T 01824 (2)0032

高義グループ店 秋田市、大館市、天王町、鹿角市



統一語 それぞれの 持場で生かせ 火の用心

第32回全県消防大会

八月九日鷹巣町

県消防協会主催 秋田県鷹巣町、大館北秋田支部管内市町村後援の第32回全県消防大会が八月九日鷹巣町の広域体育館で盛大に開催された。

お迎えし、錦上花を添えていただきましたことは、この上もな、光栄であり深く感謝いたします。

本年は、自治体消防制度が定足して満二十年を経たというところから、その記念式典が日本武道館において天皇陛下の臨幸を迎え盛大に挙行されましたが、この間自治体消防は、諸先輩ならびに関係各位のみなさまの御努力により、幾多の苦難を克服され、今日見られるような近接消防に発展を遂げましたことは誠に同慶に堪えないところであります。

前年度大会における決議事項の処理報告

伊藤議長 大会次第によりまして、前年度大会における決議事項の処理報告を事務局から願います。

正田事務局長 前年度大会における決議事項の処理報告を致しまして、配布資料に記載しておりますので、簡単に申し上げます。

伊藤議長 決議事項の処理状況

伊藤議長 決議事項の処理状況

鷹巣町、大館北秋田支部管内市町村後援の第32回全県消防大会が八月九日鷹巣町の広域体育館で盛大に開催された。

お迎えし、錦上花を添えていただきましたことは、この上もな、光栄であり深く感謝いたします。

本年は、自治体消防制度が定足して満二十年を経たというところから、その記念式典が日本武道館において天皇陛下の臨幸を迎え盛大に挙行されましたが、この間自治体消防は、諸先輩ならびに関係各位のみなさまの御努力により、幾多の苦難を克服され、今日見られるような近接消防に発展を遂げましたことは誠に同慶に堪えないところであります。

前年度大会における決議事項の処理報告

伊藤議長 大会次第によりまして、前年度大会における決議事項の処理報告を事務局から願います。

正田事務局長 前年度大会における決議事項の処理報告を致しまして、配布資料に記載しておりますので、簡単に申し上げます。

伊藤議長 決議事項の処理状況

伊藤議長 決議事項の処理状況

鷹巣町、大館北秋田支部管内市町村後援の第32回全県消防大会が八月九日鷹巣町の広域体育館で盛大に開催された。

お迎えし、錦上花を添えていただきましたことは、この上もな、光栄であり深く感謝いたします。

本年は、自治体消防制度が定足して満二十年を経たというところから、その記念式典が日本武道館において天皇陛下の臨幸を迎え盛大に挙行されましたが、この間自治体消防は、諸先輩ならびに関係各位のみなさまの御努力により、幾多の苦難を克服され、今日見られるような近接消防に発展を遂げましたことは誠に同慶に堪えないところであります。

前年度大会における決議事項の処理報告

伊藤議長 大会次第によりまして、前年度大会における決議事項の処理報告を事務局から願います。

正田事務局長 前年度大会における決議事項の処理報告を致しまして、配布資料に記載しておりますので、簡単に申し上げます。

伊藤議長 決議事項の処理状況

伊藤議長 決議事項の処理状況

鷹巣町、大館北秋田支部管内市町村後援の第32回全県消防大会が八月九日鷹巣町の広域体育館で盛大に開催された。

お迎えし、錦上花を添えていただきましたことは、この上もな、光栄であり深く感謝いたします。

本年は、自治体消防制度が定足して満二十年を経たというところから、その記念式典が日本武道館において天皇陛下の臨幸を迎え盛大に挙行されましたが、この間自治体消防は、諸先輩ならびに関係各位のみなさまの御努力により、幾多の苦難を克服され、今日見られるような近接消防に発展を遂げましたことは誠に同慶に堪えないところであります。

前年度大会における決議事項の処理報告

伊藤議長 大会次第によりまして、前年度大会における決議事項の処理報告を事務局から願います。

正田事務局長 前年度大会における決議事項の処理報告を致しまして、配布資料に記載しておりますので、簡単に申し上げます。

伊藤議長 決議事項の処理状況

伊藤議長 決議事項の処理状況

# 消防大会提案 議題の審議

**伊藤議長**  
これから各支部提出議題の審議に入ります。  
諸君の出席は、  
一、夜間無人化の防火対象物に対する規制の明確化について  
提案者の説明を求めます。  
鹿角市十和田町長  
宿日直の廃止により、無人となる防火対象物の増加又は警備保護会社の整備委託等の増加により、消防機関への通報の遅延又は誤報等いろいろ問題が多い。現在それ等の消防機関において、対処しているが、今後ますます増加の方向にあるので、これらに対する規制を明確化するよう要望します。  
伊藤議長  
提案者の説明を求めます。  
東田利利郎佐藤町長  
消防団員の制服、制服として用種及び種を定め、近年若い団員に、二種については、おりの新団員の採用に影響を及ぼしているところである。この要望は時代の流れとして受け止め、その改善を必要とするので、消防団員制服の改正を強く要望します。  
伊藤議長  
提案者の説明を求めます。  
大館、北秋田支部提出  
消防団員自身の防護品のため使用する防護用品の審査と表示について、提案者の説明を求めます。  
鷹巣阿仁広域木村消防長  
消防団員が現用活動に使用する防火帽、防火衣を始め空気呼吸器等は、現用する際は、型製又は購入品をそれぞれ使用するとして購入しているが、その構造、性能等を試験する設備が小都市にはない。不適切なものでないか、非常用不適切なものである。消防団員の適合について、消防団員などの国の機関は、この定め、登録審査の制度をとり、強度、性能等について一定の審査を附していただくよう要望します。  
伊藤議長

正すと共に、補償基礎額を最近の所得増加に併せて増額するよう要望します。  
伊藤議長  
提案者の説明を求めます。  
大館、仙北支部提出  
ご異議がないので採択することに致します。次に、本庄、吉川支部提出  
三、消防団員制服の改正について  
提案者の説明を求めます。  
千畑町支部長  
消防団員の有職章は、毎年一四〇名程度更新しているが、受給基礎年数に該当する県内消防団員は年々増加している。現在の受給数は、各市町村に対し平均二名の割合である。この割合では、おりの新団員の採用に影響を及ぼしているところである。この要望は時代の流れとして受け止め、その改善を必要とするので、消防団員制服の改正を強く要望します。  
伊藤議長  
提案者の説明を求めます。  
大館、北秋田支部提出  
消防団員自身の防護品のため使用する防護用品の審査と表示について、提案者の説明を求めます。  
鷹巣阿仁広域木村消防長  
消防団員が現用活動に使用する防火帽、防火衣を始め空気呼吸器等は、現用する際は、型製又は購入品をそれぞれ使用するとして購入しているが、その構造、性能等を試験する設備が小都市にはない。不適切なものでないか、非常用不適切なものである。消防団員の適合について、消防団員などの国の機関は、この定め、登録審査の制度をとり、強度、性能等について一定の審査を附していただくよう要望します。  
伊藤議長

六、県内に防災センターの建設について  
提案者の説明を求めます。  
八幡町清水山本  
能代市山本の中学校  
伊藤議長  
提案者の説明を求めます。  
大館、仙北支部提出  
ご異議がないので採択することに致します。次に、本庄、吉川支部提出  
三、消防団員制服の改正について  
提案者の説明を求めます。  
千畑町支部長  
消防団員の有職章は、毎年一四〇名程度更新しているが、受給基礎年数に該当する県内消防団員は年々増加している。現在の受給数は、各市町村に対し平均二名の割合である。この割合では、おりの新団員の採用に影響を及ぼしているところである。この要望は時代の流れとして受け止め、その改善を必要とするので、消防団員制服の改正を強く要望します。  
伊藤議長  
提案者の説明を求めます。  
大館、北秋田支部提出  
消防団員自身の防護品のため使用する防護用品の審査と表示について、提案者の説明を求めます。  
鷹巣阿仁広域木村消防長  
消防団員が現用活動に使用する防火帽、防火衣を始め空気呼吸器等は、現用する際は、型製又は購入品をそれぞれ使用するとして購入しているが、その構造、性能等を試験する設備が小都市にはない。不適切なものでないか、非常用不適切なものである。消防団員の適合について、消防団員などの国の機関は、この定め、登録審査の制度をとり、強度、性能等について一定の審査を附していただくよう要望します。  
伊藤議長

以上で、大会全議案の審議が全部終了しました。ご協力賜うございました。  
伊藤議長  
以上で、大会全議案の審議が全部終了しました。ご協力賜うございました。  
伊藤議長

以上で、大会全議案の審議が全部終了しました。ご協力賜うございました。  
伊藤議長  
以上で、大会全議案の審議が全部終了しました。ご協力賜うございました。  
伊藤議長

以上で、大会全議案の審議が全部終了しました。ご協力賜うございました。  
伊藤議長  
以上で、大会全議案の審議が全部終了しました。ご協力賜うございました。  
伊藤議長

以上で、大会全議案の審議が全部終了しました。ご協力賜うございました。  
伊藤議長  
以上で、大会全議案の審議が全部終了しました。ご協力賜うございました。  
伊藤議長



祝辞を述べる世川日清会長

## 祝辞

日本消防協会長 笹川良一

諸君が、日夜のたれなく生命財産を保全のために奮闘して、その善い姿に對して最高の敬意を表するものであります。  
なにより、一番大切だといえ、生命財産であります。生命財産をいかに守るかに、おそろしく外はない。馬鹿か、それ以外はない。と私は考えております。

ご異議がないので採択することに致します。以上で、大会全議案の審議が全部終了しました。ご協力賜うございました。伊藤議長

以上で、大会全議案の審議が全部終了しました。ご協力賜うございました。伊藤議長

以上で、大会全議案の審議が全部終了しました。ご協力賜うございました。伊藤議長

以上で、大会全議案の審議が全部終了しました。ご協力賜うございました。伊藤議長

## 開催地鷹巣町 出川町長あいさつ

この大会を、一層盛り上げる等参加者を喜ばせた。  
鷹巣町は、人口僅か二万五千人の町であります。木材等は、農業に比べては米を主産地にしております。鷹巣町は、人口僅か二万五千人の町であります。木材等は、農業に比べては米を主産地にしております。鷹巣町は、人口僅か二万五千人の町であります。木材等は、農業に比べては米を主産地にしております。

以上で、大会全議案の審議が全部終了しました。ご協力賜うございました。伊藤議長



# 県総合防災訓練

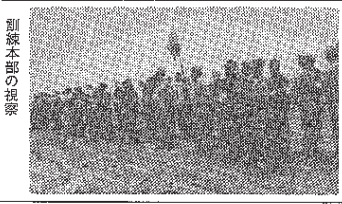
## 八月三十日男鹿市で

本年度の県総合防災訓練が、八月三十日、男鹿市で実施された。

この訓練は、災害対策基本法第四八条並びに県地域防災計画、県石油コンビナート等防災計画及び男鹿市地域防災計画に基づき、各防災関係機関が一体となり、地域住民の参加協力のもと、地震、大火等を想定して災害の予防、応急対策等を迅速的確かつ総合的に実施できるように、各種訓練を実施して防災体制の強化と地域住民の防火思想の高揚を図ることを目的として、県と男鹿市の主催で実施された。

訓練には、県、男鹿市、各消防本部、海上保安部、自衛隊、県警、日赤、電力、電通、国鉄などの防災機関のほか、町内会、婦人会など四十五機関(団体)約二五〇人が参加した。

統監(佐々木知事)、副統監(吉田市長)のもとに訓練隊を編成した。訓練は、県内各消防団(警備員)や一般住民など多数参加する中で、マグネチュード7.4の地震が発生し、地震被害を加えて、火災が発生したという想定で、火災防衛、避難、救助、救急、救出訓練などに、ヘリコプターによる林野中消火訓練、石油タンク火災の消火訓練など十九種目を行った訓練が展開された。



訓練本部の操業



ヘリによる空中消火

一、災害の想定  
県内は、8月中旬以来晴天が続くが、極めて乾燥して火災発生の危険が増大している。

(1) 9時55分頃男鹿市曙町地域から火災が発生し、拡大のおそれがある。

(2) 10時10分頃、仁井山部落付近の山林から火災が発生し、延焼中である。

(3) 11時45分頃、保留中のタンカーから、保留中のタンクから、12時5分頃、船川製油所のタンクから漏れた油に引火し危険が増大した。

二、訓練の概要  
九・一〇(時刻) 火災警報を発生し警戒中男鹿市を震源地とする地震が発生、男鹿市災害対策本部、秋田県現地災害対策本部、石油コンビナート等現地防災本部がそれぞれ設置された。

男鹿市役所から火災が発生、消火活動、職員の避難と救助にあたる。

九・四〇

一語 全国 統一 標

それぞれの 持場で生かせ 火の用心

### 消防職(団)員に対する 叙勲の範囲拡大を要望

日本消防協会会長佐川良一氏は、消防職(団)員及び警察官に対する褒賞及び叙勲の範囲拡大について、以下の関係がある厚生大臣、農林水産大臣、建設大臣、自治大臣、国土庁長官、大臣におかれましては、その改善方を要望された。

現下國勢多事多端の折柄、火災から保護された国民の生命、身体及び財産に、火災又は地震等の災害による被害を軽減し、もって益々御健勝のことと推察しお喜び申し上げます。

さて、日本国民の生命及び財産は私共が守るまでもなく憲法によって保障され、國は国民の生命財産を保障しこれを守るために警察官、消防法、災害対策基本法等

市立総合病院隣接管理付近から火災が発生、患者及び病院職員を避難、消防団は消火活動を開始した。

九・五五 市内曙町、元浜町、栄町から火災発生、消火活動を開始、延焼のおそれがあるため住民の避難誘導等にあたる。

一〇・一〇 現地消防本部は大火のおそれがあるので隣接消防機関に応援要請、救護所を開設しての医療救護等を実施する。

一〇・三〇 構内入管作業中のタンク車一面脱線し、油が漏洩する危険のため復旧作業を実施した。

一一・〇〇 市内仁井山部落付近の山林内

林火災に対し、ヘリコプターによる空中消火実施  
一四・四〇 保留中のタンカーから火災発生、海、陸からの消火活動の実施  
一一・〇〇 船川製油所のタンク火災に対し、化学消防車による消火活動の実施  
その他、防災地の浸水線、電話線、配水管施設等の設備回復訓練などが実施された。この訓練には、消防車27台、ヘリコプター2機、消火艇3隻のほか各機関、団体の機材や物資が総動員され、防災意識の高揚に大きな成果をあげ、正午すぎ訓練の全日程を終了した。

三、閉会式  
県警音楽隊カラーガード

### 十一月 十一月の全国火災予防運動

火災が多発時期を迎えるに当たり、全国火災予防運動を展開し、国民一人ひとりの防火意識の向上による死傷者の発生を防止するよう呼びかける。

消防水利の重要性を認識しよう

(1) 秋の全国火災予防運動  
火災が多発時期を迎えるに当たり、全国火災予防運動を展開し、国民一人ひとりの防火意識の向上による死傷者の発生を防止するよう呼びかける。

(2) 消防水利の重要性を認識しよう  
消防水利は、いっせいで発生するかわからない火災に際して緊急に使用可能な状態に維持管理されなければならぬ。そのため消防水利の重要性等について住民の理解を促す。

(3) 消防水利の重要性を認識しよう  
消防水利は、いっせいで発生するかわからない火災に際して緊急に使用可能な状態に維持管理されなければならぬ。そのため消防水利の重要性等について住民の理解を促す。

協力を呼びかける。  
石油ストープは安全に取扱おう  
火は、そのほとんどが取扱い上の不注意によるものであり、特に使い始める時期における器具の整備等正しい使い方を呼びかける。

⑫月  
年末年始の多忙期における出火防止と安全意識を呼びかける。  
たき火は火災原因の上位を占めている。この時期はたき火により、枯草

や林野の火災が増える。そこで、たき火による火災の防止を呼びかける。  
(3) 救急車を正しく利用しよう  
急病、交通事故等による救急車の利用は年々増加している。そこで救急業務の現状を紹介し、その正しい利用を呼びかける。

前県消防協会佐藤副会長  
前本市消防団副団長  
前県消防協会副会長  
佐藤副会長(七七才)は、かねて病氣療養中とのこと、九月七日午後十一時三十分逝去された。

葬儀は九月十三日午前十一時三十分から、本市天然寺において執行、本会から中田会長が列席した。

## 中田建設株式会社

取締役社長 中田 栄 喜  
専務取締役 中田 潤

本社 秋田県能代市万町4の29 TEL (01855) 4-3911代表  
出張所 秋田市山王五丁目9の2 TEL (0188) 24-3241代表  
東京、仙台、岩手

### 総合防災設備設計、施工

総代理店  
消防設備士  
消防機器 A級店  
秋田県 入札資格

株式会社 高義商会

〒012-01 本社 秋田県稲川町 T 01834 (2)2125 (2)2126  
〒012 湯沢市田町 T 01837 (3)2588 (3)2932  
〒019-05 十文字町本町 T 01824 (2)0032

高義グループ店 秋田市、大館市、天王町、鹿角市





定価 1部 20円 3部の23  
発行所 秋田県消防協会  
郵政番号 010  
発行所 秋田市中野町3の1  
印刷所 能代市北野町3の1  
電話 2622

# 昭和55年度消防行政

## 重点施策—消防庁

消防庁では、このほど昭和五十五年消防行政重点施策を決定した。

これは本年度において重点的に推進して、こうする施策をとりまかしたものであり、消防体制の整備として、三つの柱を掲げている。

その内容と併せて昭和五十五年消防行政重点施策の概要(次)のとおりである。

◎採年度消防行政重点施策  
消防防体制の整備  
災害の大規模化、複雑化、多様化と救急需要の増加に処し、安全な地域社会づくりを促進するため、次の施策を推進するものとする。

一、震災その他大規模災害対策の推進  
(1)地震時における初期消火及び避難のための体制の整備、危険物施設、消防用設備等の強化を推進するものとして、震災対策のための消防用設備等の整備を推進するものとする。

(2)震災、風水害、林野火災等の大規模災害に備えるため、防災無線設備の整備及び防災資機材の整備と情報連絡体制の確立を図る。

(3)石油備蓄の多様化、大規模化に対応した技術基準等を整備するとともに、石油コンビナート等における防災施設の整備を推進し、総合防災体制の確立を図る。

二、自主防災体制の整備と予防体制の充実  
(1)地域における自主防災活動の拠点としてコミュニティ防災センターの整備を推進し、住民の連帯による自主防災体制の充実を図る。

(2)防災知識啓蒙活動を充実し、住民の自主防災意識の高揚を図る。

(3)防火管理体制の強化、及び危険物施設等の安全管理の徹底等予防体制の充実を図るとともに、消防用設備の規格の国際化等への対応を推進する。

三、消防力の充実と救急救助体制の整備  
(1)消防に關する施設及び装備の科学化、高度化を計画的に進めることにより、消防力の充実を図るとともに、消防防に關する科学技術の研究開発を推進する。

(2)消防隊員の職務の特殊性にかんがみ、職務内容に適合した処遇の改善を図る。

(3)消防大学の研修内容の充実等消防防に對する教育訓練を充実し、その資質の向上を図る。

(4)急増する救急需要等に、的確かつ迅速な救急救助活動を確保するため、実施体制の整備と指導の充実を図る。

◎昭和五十五年予算関係  
主要事項

主要事項要求総額  
前年度 一、一六五百万円  
本年度 一、七、八三三百万円

要求額内訳(内は前年度) 一、大震災対策に必要となる経費  
二、七九二百万円  
三、九百九十九万円

○大震災対策施設整備費補助金  
大震災対策施設整備費補助金  
一、八七八百万円  
二、ニニニ百万円

○大震災対策施設整備費補助金  
大震災対策施設整備費補助金  
一、八七八百万円  
二、ニニニ百万円

○大震災対策施設整備費補助金  
大震災対策施設整備費補助金  
一、八七八百万円  
二、ニニニ百万円

○大震災対策施設整備費補助金  
大震災対策施設整備費補助金  
一、八七八百万円  
二、ニニニ百万円

○大震災対策施設整備費補助金  
大震災対策施設整備費補助金  
一、八七八百万円  
二、ニニニ百万円

○大震災対策施設整備費補助金  
大震災対策施設整備費補助金  
一、八七八百万円  
二、ニニニ百万円

○大震災対策施設整備費補助金  
大震災対策施設整備費補助金  
一、八七八百万円  
二、ニニニ百万円

○大震災対策施設整備費補助金  
大震災対策施設整備費補助金  
一、八七八百万円  
二、ニニニ百万円

○大震災対策施設整備費補助金  
大震災対策施設整備費補助金  
一、八七八百万円  
二、ニニニ百万円

○大震災対策施設整備費補助金  
大震災対策施設整備費補助金  
一、八七八百万円  
二、ニニニ百万円

全国統一語  
これくらいと  
思う油断を  
火が狙う

## 全国の火災概況

(一月～六月)

### 昭和54年上半期

消防庁は、昭和五十四年上半期の火災概況を次のように発表した。

○全国の概況  
昭和五十四年上半期における出火件数は三九、一七五件で前年同期に比べ一、〇八八件の減少となった。これを一日当たりの出火件数で見ると二、六六件となり、七分の一の割合で火災が発生したことになる。

火災の種類による出火件数では建物火災が最も多く二一、五六〇件で、前年同期五、〇％を占め、前年同期に

比して、一日当たり七

による(負傷者二五五人、車両火災による負傷者九人、船舶火災による負傷者一人、その他の火災による負傷者二人)となっている。

三、焼損程度  
焼損面積は二九、二九〇㎡(一日当たり一六二㎡)となり、前年同期に比べ二、〇〇㎡の増加となつて

二、死者数  
死者は、二七九人で前年同期の一、〇七六人に比べて二〇三人の増加となつた。これは、一日当たり七

人の死者が生じたこととなつた。

死者を火災の種類別にみると、建物火災による死者は八九四人、車両火災による死者三七人、船舶火災による死者四人、その他の火災による死者二八人となつた。

次に、火災の種類別にみると、建物火災が一、八四六件で前年同期に比べ五八件増加、船舶火災が二、一六六件で前年同期に比べ一、四七六件の減少、航空機火災が二件その他の火災が一、一八六件で前年同期に比べ九一七件の減少となつて

二、死者数  
死者は、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

死者を最高に、東京都の七六九人を最高に、大阪府二

新発売  
家庭用火災報知器  
ファイヤアイ ¥12,000  
鑑定合格品

営業品目  
森田ポンプ消火車  
消防自動車  
パイプホース  
キヤンペイ知用器  
キヤンペイ知用器  
消防用制服

消火器から  
ポンプ車まで

猿田興業株式会社  
秋田市山王6丁目10番9号  
猿田興業ビル6F  
TEL 0188-63-1531(代)

日本機械自動車ポンプ シパウラ消防ポンプ  
秋田県総代理店  
秋田県横手市寿町2番9号  
TEL (01823) 23880・23881

トーハツ消防ポンプ(代理店) 高義商事株式会社  
取締役社長 高橋 七郎  
秋田県横手市寿町2番9号  
TEL (01823) 23880・23881

(営業種目)  
トーハツ消防ポンプ  
シパウラ消防ポンプ  
キンパイ消防ホース  
消防防災機器  
アルマックス防火衣  
初式消火器各種  
消防被服一般  
消防用品一般  
消火ホース各種  
ヤマハオートバイ各種  
修理部品一般



# 全県秋の火災予防運動

## 11月4日～11月10日

本年度秋の火災予防運動が、秋田県、各市町村、秋田県消防協会の主催で11月4日から10日まで次の実施要綱により全県一斉に繰り広げられた。

一、目的  
この運動は、火災の多発期を迎えるに当たり県民のとりとりの防火意識の向上と、日常における正しい火の取り扱いの実践をはかり、火災防止と火災による人命の安全確保を期することを目的とする。

二、実施期間  
本年11月4日から11月10日まで

三、重点目標  
○焼死事故の防止  
○暮らしの中の防火管理  
四、推進事項  
(1)家庭  
○ストーブのまわりに干し物などを燃えやすいものを置かないようしなす。  
○風呂の空たきや煙突の破損などに気を付けなす。  
○たばこの投げ捨てや寝たばこをやめなす。  
○台所を離れる時は、こらるの火は必ず消しなす。  
○子供が火遊びをしないよう注意しなす。  
○消火器や簡易型火災警報器を備えなす。  
○老人、子供、身体の不自由な人は避難しやすい場所によすなす。  
○器具やカーテンは防火加工した物を使いなす。  
(2)職場  
○防火管理者を定め、火災の取り扱いの責任を明らかにしなす。

○ひとり暮らしの老人や、身体の不自由な人のいる家庭には隣り近所で協力しなす。  
○非常口や通路には物品を置かないようしなす。  
○消防計画をたて、消火、避難、避難の訓練を実施しなす。  
(3)地域  
○火災予防組合、部落会など自主防災組織で話し合い、地域ぐるみで予防活動を実施しなす。

五、実施要領  
県、市町村及び関係機関は、この運動をよりあげ、その効果をあげるため次の事項について、それぞれの地域に応じた実施計画をたて、積極的にすすめるものとする。

(1)広報活動  
○立看板、垂れ幕、ポスター等の掲示  
○広報紙、機関紙、チラシ等による注意の呼びかけ  
○テレビ、ラジオ、新聞、有線放送、店内放送等を通じての火災予防思想の啓発  
○広報等による巡回広報の実施  
○関係機関、団体、共同

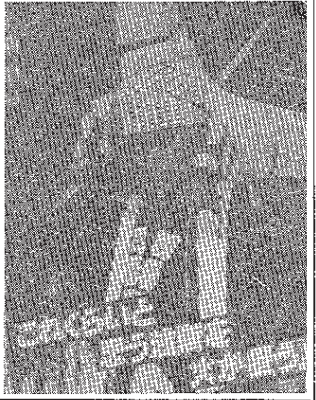
## 防火ポスターの募集

一般県民の防火思想の普及と向上のため、防火ポスター、標語の募集を本年も県内小中、高校の児童生徒を対象に、次の募集要綱により実施することになった。

募集要綱  
一、目的  
少年少女の防火意識を高めるとし、一般県民の防火思想の普及と向上をはかることを目的とする。

二、主催  
秋田県  
秋田県消防協会  
秋田県教育委員会  
秋田県新聞社  
秋田県消防協会及び学識経験者の協力を得て  
三、募集期間  
昭和54年11月1日～11月30日(11月30日の消田のあるものは有効)

四、募集内容  
秋田県、秋田県教育委員会、秋田県新聞社、秋田県消防協会及び学識経験者の協力を得て  
五、募集条件  
本県内の学校に在学する小学生または高校生(1人2編以内とする)  
六、応募資格  
本県内の学校に在学する小学生または高校生(1人2編以内とする)  
七、応募作品  
防火思想の普及または啓蒙に資するもの、または既に作品と同類のものは採用いたしません。  
八、同作品の入選は、抽せんによって決定した作品に限ります。  
九、入選作品は、次の区分により必ずその学校名、学年、氏名を記入してください。  
十、応募用紙は、秋田県消防協会、秋田県新聞社、秋田県教育委員会、秋田県消防協会及び学識経験者の協力を得て  
十一、応募方法は、自由とし、防火思想の普及に資するものであること。  
十二、大ききはB版(四ツ



による予防啓蒙の実施

(1)防火ポスター、消火栓、消火器の整備  
○地域ぐるみの消火や避難訓練の実施  
(2)防火協議会、講習会、映画会などの開催による防火思想の普及  
(3)消防ポンプ、消火栓、消火器の整備  
(4)訓練  
○地域ぐるみの消火や避難訓練の実施  
(5)その他  
○防火協議会、講習会、映画会などの開催による防火思想の普及

## 避難の方法と心得

深夜などの火災や、寝入りばなの火災は、発見や気づきの遅れがちです。焼死者が出るのはこんなときが多いのです。

浴にいう寝ほけまごころ、体も自由に動かないところから、避難の時機を失したり、避難の方向を見誤り煙にまかれてしまいます。

ふたへら二つ以上の避難方法を覚えておく実践に訓練してなすなす。

○ロップ、なわばしなど避難器具を用意なす。  
○幼児、老人を真っ先に、○煙の中で、なるべく姿勢を低く、タオルや鼻や口をおおなす。  
○一層へ出たら、絶対に対面を取りなす。  
○二層から避難するときは、飛びおろす以外の方法はなすなす。  
○先にふんやマットレスなどを投げおろし、その上におりなす。  
○大声で助けを求めなす。

## 消防学校だより

消防士長 佐藤 剛  
以下四十二名  
教育科目については、総時間数一〇一時間のうち、専門講師による応急措置の講義が七五時間が計画されるなど、内容が充実したものである。

救急業務実施基準に基づく救急隊員の資格が取得されるもの、今後における救急活動が大いに期待されている。

○第一回(第一期)  
教育期間  
昭和五十四年九月二十一日から十月十六日まで  
二十一日間  
本校  
本地区消防本部  
消防司令補 土屋征助  
入校者  
昭和五十四年九月二十一日から十月十六日まで  
二十一日間  
本校  
本地区消防本部  
消防司令補 土屋征助  
入校者  
昭和五十四年九月二十一日から十月十六日まで  
二十一日間  
本校  
本地区消防本部  
消防司令補 土屋征助  
入校者

## 一時的な大雪に注意

秋田地方気象台は、東北地方の寒候期(十一月三日)の天候予報を発表した。それによると、この冬は寒さの厳しい期間があり、一時的な大雪に注意が必要である。

十一月下旬には、寒さが加わって各地で雪が降り始める。十二月半ば頃には暖かくなるが、本格的な冬が続きそうである。

二月は寒さが和らぎ、半ば以降は雪が降り始める。太平洋側でもトカ雪の降る日がある。

## 火災発生状況 (秋田県)

区	分	単位	昭和54年8月		昭和54年1月～8月累計		比較
			本年	前年	本年	前年	
出	火件数	件	32	69	426	548	△ 122
	建物	件	24	24	281	337	△ 56
	林野	件	2	15	77	124	△ 47
	車両	件	3	2	16	22	△ 6
	航空機	件	1	1	1	1	
内	その他	件	2	17	51	65	△ 14
	焼損棟数	棟	55	50	395	469	△ 74
	全焼	件	30	25	188	230	△ 42
	半焼	件	3	5	36	49	△ 13
	部分焼	件	22	20	171	190	△ 19
建物焼損面積	㎡	4,371	3,571	25,168	31,829	△ 6,661	
	林野焼損面積	㎡	17	1,753	17,819	26,072	△ 8,253
損害額	千円	288,249	126,304	1,150,358	1,193,085	△ 42,727	
り災世帯	世帯	30	29	256	310	△ 54	
り災人員	人	131	95	992	1,156	△ 164	
死者	人	1	1	17	14	3	
負傷者	人	10	6	61	69	△ 8	

寺田染工場  
手拭、団扇、タオル  
申込みは当工場又は秋田県消防協会へ  
電話 01823  
秋田県雄手市清川町

秋田へお越しの節のお泊りにぜひご利用を

一般のお客様  
1人室(洗面所、トイレ付) ¥ 2,400  
2人室(バス、トイレ付) ¥ 4,500

会員の方  
1人室(洗面所、トイレ付) ¥ 2,100  
2人室(バス、トイレ付) ¥ 4,500

ホテルあきた  
秋田市中通4丁目3の23  
(秋田消防会館内) 電話32局4111

# 消防秋田

定価 1部 20円 3部 55円  
秋田市 秋田県消防協会  
秋田支部 秋田県消防協会  
秋田支部 秋田県消防協会  
秋田支部 秋田県消防協会

## 震度5の地震想定

### 石油コンビナート防災訓練

石油コンビナート防災訓練が、秋田県石油コンビナート等防災本部の主催で、十月二十三日秋田地区石油コンビナート等特別防災区域(北部地区)において実施された。

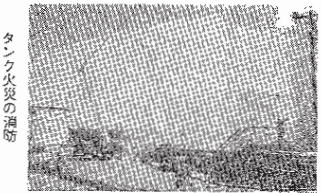
この訓練は、秋田県石油コンビナート等防災計画に基づき、石油コンビナート等特別防災区域における石油類、高圧ガス等の特殊災害に對する防災体制の強化と地域住民の防災意識を高めるため行われたものである。

上自衛隊、日赤支部、東北電力、秋田製練など十六人が参加し、団体から四〇〇人が参加した。

今回の訓練は、原油や硫化水素の流出防止作業と早期消火活動に重点をおき、タンク火災となった。午後十時三十分頃、大浜一〇三番庫壁に接岸作業中のタンカーA丸(一、五〇トン)が岸壁に衝突して左舷タンクに亀裂が生じ原油が海面に流出した。流出油をオイルフェンス内に捕捉し、水中ポンプ回収作業の指揮の下に巡視艇など三隻が活動し、オイルフェンスを駆動し拡大防止作業が行われ、陸上から消防ポンプ車による一斉放水による消火活動を開始し、各防災組織が連携して海陸一体となり、実戦さながらの訓練

秋田県内は十月中旬以来、空気が極度に乾燥し、秋田市及び周辺町村は火災警報を警告して警戒中の状況下において、十月二十三日午前九時三十分、秋田沖を震源とする地震が発生し、秋田市では震度5の強震を記録した。このため、特別防災区域の北部地区において、次のような災害が発生した。

一、午前九時三十分頃、秋田製練所の高圧ガス製造所が2階層、出口配管フッ素樹脂部で亀裂が生じ、多量の硫化水素が漏れ出し、近くにいた従業員及び建設作業員多数がガス中毒で意識不明となり倒れた。



タンク火災の消防



海上火災一斉放水

## 全国統一語

これくらいと  
思う油断を  
火が狙う

特に昨年の船川地区での防災訓練に続き、三回目の出動となった秋田市消防本部の防災三点セットは、秋田南部地区、同南部地区防災センターの三点セットと十分整った。

## 今冬の雪害対策推進

県防災会議は、十一月十七日県庁で雪害対策部会を開き、今冬の雪害対策推進について協議した。

## 生存者秋の叙勲

- 昭和五十四年秋の生存者叙勲は十一月三日文化の日に発令されたが、本県消防関係受表彰者は、次の二十一名の方である。
- ◎勲六等瑞宝章 鹿角市旧尾去沢町町長 飯島和子 76
  - ◎勲五等瑞宝章 高杉 卯吉 76
  - ◎勲五等瑞宝章 増田町副町長 鈴木 恒造 71
  - ◎勲五等瑞宝章 鈴木 恒造 71
  - ◎勲五等瑞宝章 南外町副町長 武見 武彦 63
  - ◎勲六等瑞宝章 大曲市元副町長 大曲市元副町長 佐藤 正美 60
  - ◎勲六等瑞宝章 大曲市元副町長 片岡 久一 60
  - ◎勲六等瑞宝章 土崎消防署元消防司令 川 刃 信一 66
  - ◎勲六等瑞宝章 秋田市元副町長 鈴木 清一郎 61
  - ◎勲六等瑞宝章 大曲市元副町長 鈴木 重助 72
  - ◎勲六等瑞宝章 五城目元副町長 山 礼治 69
  - ◎勲六等瑞宝章 大曲市元副町長 掛 光 春 72
  - ◎勲六等瑞宝章 西仙北町元副町長 渡 辺 賢一 68
  - ◎勲七等青綬章 西木村元副町長 浅 利 正太郎 65
  - ◎勲七等青綬章 小松町元副町長 小松 廣 69
  - ◎勲七等青綬章 湯沢市元副町長 佐藤 政蔵 68
  - ◎勲七等青綬章 阿仁町元副町長 田中 久信 66
  - ◎勲七等青綬章 田代町元副町長 野田 卯吉郎 69
  - ◎勲七等青綬章 野田町元副町長 羽後元副町長 石 重助 72
  - ◎勲七等青綬章 大曲市元副町長 大曲市元副町長 掛 光 春 72

- 主要国道7号、13号、46号の交通確保のため金線三七六、八キロにグレンダーやロケット車など九〇台を配備し、全路線での常時二車線確保を目指す。また、県が管理する道路に新たに二〇台の除雪機械を導入、延長三千キロのち八七・六％を除雪する。また、歩道の除雪にも力を入れることになり、歩道除雪車を新たに配備、通園通路優先で除雪する。
- 県内のバス一日当たりの延べ運行キロ数の九八・四％を確保する。
- 秋田市交通局、秋田中央交通、秋田バスの三社は一〇〇％、山間地の路線を確保する。
- 安全輸送のため、矢島線と阿仁金線にロードヒーティングを施したほか、ラック車を増備し、道路に防雪、防氷の施設を進めたり、県内四〇ヶ所で低圧不転換防止対策を講じている。
- ◎電力、電信対策 雪害危険箇所を重点的に補強したり、配電線の難着電線化を図る。
- また、雪おろしによる断電対策も進められている。

## 社会貢献者を表彰

財団法人、日本顕彰会では、世のため人のため、社会を明るくする善行や業績のある団体と個人を表彰する。昭和五十四年度の社会貢献者の表彰式が十一月七日、飯川記念会館国際会議場に於いて、常陸宮殿下、同妃殿下のご臨席のもと盛大に行われた。

表彰された本県消防関係者は次のとおりである。

- ◎個人 大曲市消防団 団長 伊藤 菊男
- ◎個人 稲川町消防団 団長 佐藤 青秀

総合防災設備設計、施工

総代理店 消防設備士 秋田県 A級店

株式会社 高義商会

〒012-01 本社 秋田県稲川町 T 01834 (2)2125 (2)2126  
〒012 湯沢市 湯沢市 湯沢市 T 01837 (3)2588 (3)2932  
〒019-05 十文字町 十文字町 T 01824 (2)0032

高義グループ店 秋田市、大曲市、天来町、鹿角市

## 消防学校だより

県消防学校では、本年度教育計画に基づく後期(一月〜三月)の教育を次のとおり実施することとした。

- ◎消防職員級 (1)講習期間 1月28日〜2月2日
- (2)予科 2月4日〜2月9日
- ◎消防団員級 (1)講習期間 2月13日〜2月16日
- (2)予科 (初級) 1月22日〜1月25日
- (2)予科 (中級) 1月16日〜1月18日

2月19日〜2月22日 消防団員級 (1)小型ポンプ科 (ラビット) 2月26日〜2月29日 (シパウラ) 3月4日〜3月7日 (トパーン)

この研修は、日本消防協会の委託によるもので、研修内容は、消防団における現場指揮と安全管理、火災防ぎよ等となっている。

研修者には、研修に要する経費(旅費、食費、日用品など)が交付される。

消防施設工事 秋田県知事許可(般-53) 4370号  
指名競争入札参加資格 秋田県A級(第8号)  
秋田県消防設備保守協会会員

新発売  
家庭用火災報知器  
ファイヤアイ ¥12,000  
鑑定合格品

猿田興業株式会社

秋田市山5 丁目10番9号  
猿田興業ビル6F  
TEL 0188-63-1551(代)

# 老人を火災から

## 守りましょう

火災による死者のうち、老人の占める割合が極めて高く、しかもここ数年その状態は変わっていません。特に注目されるのは、老人の中でのいわゆる寝たきり老人や一人暮らし老人の焼死が多いことです。

昭和五十三年中の火災による焼死者一、八五二人のうち老人の死者は、六十一歳以上で六二五人の多数にのぼり、中でも七十一歳以上の高齢者が四一九人と著しく多い状況となっています。

本県においても、過去十一年では昭和四十八年と並び、最多記録となった昨年の焼死者二七人のうち六十一歳以上五五人、七十歳以上二一人となっており、七十一歳以上老人時代の幕明けといわれています。今後、わが国においてもますます高齢者が増えることが予想されていることから、火災により死する老人も増加していくことが考えられ、極めて憂慮されています。

寝たきり老人に限らず、老人は一般的に感覚や判断力、行動力等が一般成人に比べて劣っているため、火災に遭遇した場合逃げ遅れて死に至る危険性は高いといえます。

老人が火災によって亡くなった事例としては、就寝中、寝たきりの火が寝具に着火し煙に巻かれ死亡した火の、あるいは一人だけ火を消したところに着火した火が、身体が不自由であるため消火ができず焼死したなどの悲惨な例が多くみられます。

各消防機関においては、老人家庭の防火査察指導等を行ってその防止に当たってお

守りますが、老人を火災から守るためには、消防機関の指導や本人の心がけだけでは決して十分でなく、家族や近隣住民の援助と協力が必要となります。また、本人もより家族も十分に注意を払う必要があります。

また、喫煙する老人については、水を入れた灰皿の準備や寝たばこはしないよう注意すること、寝たきり老人が寝たばこをする場合には、家族が気をつける等の配慮が必要です。

三、周囲の整理整頓をする。寝たきり老人は、もちろんのこと、老人の居室や寝具の周囲に新聞紙や紙くず等燃えやすい物が散乱している、万が一火が起ると、万が一火が灰皿から落ちたような場合に簡単に延焼する危険があるほか、窒息しやすいため、本人や家族は常に周囲の燃

## 年末年始における火災予防の徹底

県内における火災の発生件数は、十月末日現在五四二件で、昨年の同期に比べて二九二件の減となっている。

しかしながら寒さと共に火災が多発する傾向にあり、年末年始には、忘年会、クリスマス、正月と続き、飲食や外出の機会も増え、火に対する注意がややもするとおろそかになり易く、例年不慮による火災が多発し、火災による死者も増加する時期でもある。

火災に対する注意を怠らないよう次の点に留意して火災の発生防止に万全を期す。

- 必要がある。
- 寝る前、外出前の火の元を点検する。
- たばこの投げ捨てや寝たばこをしない。
- コンロ、ストーブなどに点火しない。
- 火災が多発する場所を避ける。
- 火を使う器具、設備の点検整備、周囲の整理整頓に留意する。
- 子供火遊びに対する監視を怠らない。
- 幼児や老人を残しての外出は、極力さける。
- 日ごろから、家族で避難の方法について話し合っておく。

## 一二月の広報事項

- ◎一月
  - (1)文化財を火災から守ろう。一月二十六日は、文化財防火デー。文化財に対する防火意識の普及を図る。
  - (2)ガソリン等の危険物を安全に取扱おう。日常の生活の中で灯油ガソリン、シンナー等の発火性又は引火性の物品が多く使われている。その性状について説明し、安全な取扱について呼びかける。
  - (3)火遊びによる火災をなくそう。火遊びは火災原因の上位を占め、その多くはマッチによるものである。火遊びをなくす上で最も大切なことは、おとなの注意である。そこで、全国の家庭に対して、この火遊びの防止を呼びかける。

## 石油ストーブに注意

石油不足とはいえ、石油ストーブは数多く使われています。石油ストーブによる火災は、暖房器具のうち一番多く、ひたひた出火する大きな火災となりがちです。

石油ストーブのまわりで危険物(塗料、接着剤)を使ったり、「引火」したり、出入口などの通路となり、出入口などにおき、「転倒」させたり、火を消さずに給油したため、もれた灯油に引火しやすくなり、火災に引火しやすくなり、取り扱いは上への不注意による火災が圧倒的に多くなっています。

○石油ストーブのそばでは必ず整備点検をする。

○ムすま、カーテンなど燃えやすいものをそばで使物がかかるところで使



## LPガスの正しい使い方

使う前においがないか、点火マッパをすててコックを開く。

外出 ねる前、点火を必ずしめる。

この三原則を忘れないように。

「ガス設備について」

○LPガス設備は必ず専門家にたのみましよう。

○燃焼機の取付は天井、棚などから、60cmの距離をとり大型、中型には排気筒をつけましよう。

「ガス点火の心得」

○ねる前、外出時には元栓を締めましよう。

○点火のときはガス漏れのないことを確かめて、自動点火は着火をたしかめてしばらく燃焼状況を見守って下さい。

○LPガスは空気が重い(約1.6倍)ので漏れ「さくさく」したましよう。

○「ガスくさい」火が消えていく「こんなとき」

○元栓を締め火を消し、低い所にある窓や扉をあけてカーキやウチワで完全に退出してからゆっくり再点火。

## 火災発生状況 (秋田県)

区 分 単 位	昭和54年 9 月		昭和54年 1 月 ~ 9 月累計		比 較
	本 年	前 年	本 年	前 年	
出 火 件 数	33	35	459	583	△ 124
内 建 物	25	28	306	365	△ 59
林 野	1	4	78	128	△ 50
車 両	2	1	18	23	△ 5
航 空 機			1		1
其 他	5	2	56	67	△ 11
毀 損 棟 数	41	61	436	530	△ 94
内 全 焼	18	28	206	258	△ 52
半 焼	3	5	39	54	△ 15
部 分 焼	20	28	191	218	△ 27
建物焼損面積	4,109	5,810	29,258	37,639	△ 8,381
林野焼損面積	46	614	17,865	26,686	△ 8,821
損 害 額	191,202	173,775	1,350,330	1,297,696	52,635
り 災 世 帯	33	42	289	352	△ 63
り 災 人 員	139	132	1,131	1,288	△ 157
負 死 者	3		20	14	6
負 傷 者	3	8	64	77	△ 13

## 消防人事異動

- ◎藤原町消防団
  - 団 長 市川 春治
  - 副団長 斎藤 嘉助
  - 副団長 藤本 辰雄
  - 副団長 依藤 退藏
  - 分団長 細田 利雄
  - 分団長 田中 直松
  - 副団長 依藤 退藏
  - 副団長 依藤 退藏
  - 副団長 依藤 退藏
  - 副団長 依藤 退藏

## 海外消防事情視察研修

本県からは、県消防会理事、団員により、海外の消防知識、技能を習得し、あわせて国際社会の政治経済、文化等の見聞を広め、もって消防発展に資することを目的に、本年度においても海外消防事情視察研修を実施した。全国で参加者総員六〇名

## 秋田へお越しの節のお泊りにぜひご利用を

- ▶一般のお客様
  - 1人室 (洗面所、トイレ付) ¥ 2,400
  - 2人室 (バス、トイレ付) ¥ 4,600
- ▶会員の方
  - 1人室 (洗面所、トイレ付) ¥ 2,100
  - 2人室 (バス、トイレ付) ¥ 4,000

## ホテルあきた

秋田市中通4丁目3の23 (秋田消防会館内) 電話32局4111

## 寺田染工場

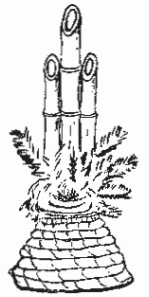
消防被服、神衣、タオル 手拭、団旗、幕

申込みは当工場又は秋田県消防会へ

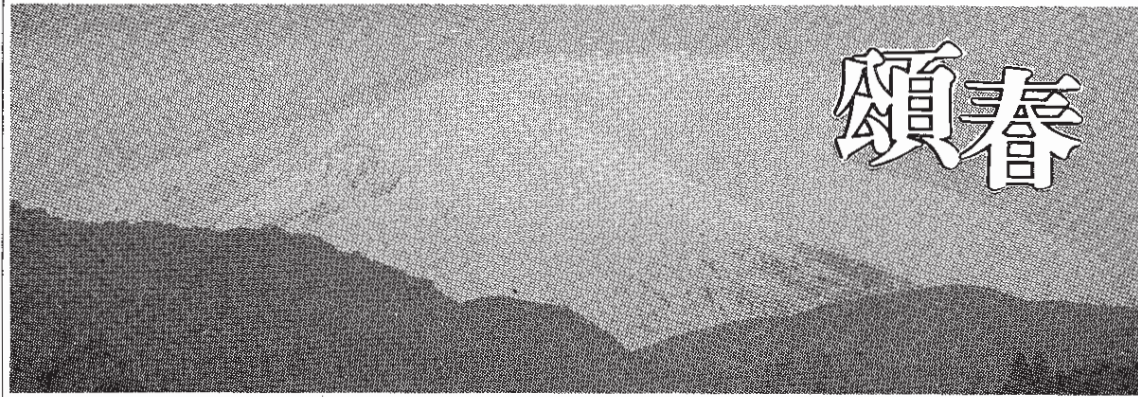
〒01823 秋田県横手市清川町 寺田染工場 電話 (0)04一六

消防の日

定価 1部 20円 3部 55円 秋田市中通4丁目3番地 秋田消防協会 電話 2622



春顔



年頭の辞

消防庁長官 近藤隆之



あけましておめでとう... 年頭は当たり、まず全国消防職員の皆様へおめでとうの一言を申し上げます。

年頭にあって

秋田県知事 佐々木 喜久治



明けましておめでとう... 新しい年を迎え、謹んで皆さまのご多幸をお祈り申します。

年頭のご挨拶

日本消防協会々長 笹川良一



昭和五十五年の新春を迎え、全国消防関係者に謹んで新年のお慶びを申し上げます。

取り組んで行きたいと考え、このように私どもも精一杯の努力を続けてまいりま...

環境の変化にともない災害の態様はますます複雑多様化し、加えて地震災害に対する国民の関心も日増しに高まり消防の対応もいよいよ困難の度を深め、今こそ我々消防人は総力を結集し、これに処して参らなければなりません。

クで暗転、深刻な物価上昇長期の不況へと舞台が大きく変わり、最近よくある定軌道に落ちつきつつある。...

謹賀新年

Table listing names of staff members from the Fire Prevention Association and Fire Schools, organized by department.

(前頁より)
「地方自治は民主主義の最も良の学校である」という言葉が、私には、秋田県政の指針となつておられると、心から拝啓申し上げます。

### 年頭のことば

秋田県議会議長



消防職、団員の皆様、明けましておめでとございます。

昭和五十五年の新春を皆様とともに、明るく迎えられましたこと、心からお慶び申し上げます。

「地方自治は民主主義の最も良の学校である」という言葉が、私には、秋田県政の指針となつておられると、心から拝啓申し上げます。

### 年頭のことば

中田初雄

他の災害は逐年増加し、かつその態様も複雑化の一途をたどつておられますこと、誠に憂鬱な極みです。

昭和五十五年の新春を皆様とともに、明るく迎えられましたこと、心からお慶び申し上げます。

「地方自治は民主主義の最も良の学校である」という言葉が、私には、秋田県政の指針となつておられると、心から拝啓申し上げます。

### 年頭のことば

秋田県町村会長



一九八〇年の朝陽を迎えるにあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

「地方自治は民主主義の最も良の学校である」という言葉が、私には、秋田県政の指針となつておられると、心から拝啓申し上げます。

「地方自治は民主主義の最も良の学校である」という言葉が、私には、秋田県政の指針となつておられると、心から拝啓申し上げます。

「地方自治は民主主義の最も良の学校である」という言葉が、私には、秋田県政の指針となつておられると、心から拝啓申し上げます。

「地方自治は民主主義の最も良の学校である」という言葉が、私には、秋田県政の指針となつておられると、心から拝啓申し上げます。

「地方自治は民主主義の最も良の学校である」という言葉が、私には、秋田県政の指針となつておられると、心から拝啓申し上げます。

「地方自治は民主主義の最も良の学校である」という言葉が、私には、秋田県政の指針となつておられると、心から拝啓申し上げます。

### 年頭のことば

秋田県市長会会長



昭和五十五年の新春を皆様とともに、明るく迎えられましたこと、心からお慶び申し上げます。

近年社会構造の環境は著しく多様化し、特に都市部への人口の集中化による街地の拡大、高層ビル等の建設等、都市をとりまく状況は日々その様相を変えて来ており、災害発生時の被害は計り知れない危険性を帯びておられると、心からお慶び申し上げます。

「地方自治は民主主義の最も良の学校である」という言葉が、私には、秋田県政の指針となつておられると、心から拝啓申し上げます。

「地方自治は民主主義の最も良の学校である」という言葉が、私には、秋田県政の指針となつておられると、心から拝啓申し上げます。

「地方自治は民主主義の最も良の学校である」という言葉が、私には、秋田県政の指針となつておられると、心から拝啓申し上げます。

「地方自治は民主主義の最も良の学校である」という言葉が、私には、秋田県政の指針となつておられると、心から拝啓申し上げます。

「地方自治は民主主義の最も良の学校である」という言葉が、私には、秋田県政の指針となつておられると、心から拝啓申し上げます。

「地方自治は民主主義の最も良の学校である」という言葉が、私には、秋田県政の指針となつておられると、心から拝啓申し上げます。

「地方自治は民主主義の最も良の学校である」という言葉が、私には、秋田県政の指針となつておられると、心から拝啓申し上げます。

「地方自治は民主主義の最も良の学校である」という言葉が、私には、秋田県政の指針となつておられると、心から拝啓申し上げます。

「地方自治は民主主義の最も良の学校である」という言葉が、私には、秋田県政の指針となつておられると、心から拝啓申し上げます。

「地方自治は民主主義の最も良の学校である」という言葉が、私には、秋田県政の指針となつておられると、心から拝啓申し上げます。

「地方自治は民主主義の最も良の学校である」という言葉が、私には、秋田県政の指針となつておられると、心から拝啓申し上げます。

「地方自治は民主主義の最も良の学校である」という言葉が、私には、秋田県政の指針となつておられると、心から拝啓申し上げます。

日本機械自動車ポンプ シバウラ消防ポンプ 秋田県総代理店

トーハツ消防ポンプ(代理店) 高義商事株式会社 取締役社長 高橋 七郎

秋田県横手市寿町2番9号 TEL (01823) 23880・23881

(営業種目)

トーハツ消防ポンプ 各種消防ポンプ 各種消防ポンプ 各種消防ポンプ

### 年頭にあたり

秋田県消防協会  
会長 中田初雄



昭和五十五年の新春を迎え、全県消防協同並びに消防関係者の皆さまに謹んで新年のお慶びを申し上げます。

同時に、郷土愛護の精神に徹し、県民の生命財産を災害から守るため、日夜献身的な努力を払われている消防の皆さまに心から感謝を申し上げます。

このように事態に処して、あくまでも安全社会の実現をめざし、地域住民の期待に応えてゆかなければならぬことと存じます。

また、本年の事業につきましても、関係者の協力によりまして、第三十二回全県消防大会、全県消防訓練大会の開催、消防関係者の教育修練、無火運動の推進その他において極めて順調な業績をあげておりますこと、まことに感謝にたえません。

消防が社会公共の安全を保持し、社会福祉の増進に資するには、まづつて災害を防止することでありま

### 年頭の挨拶

消防大学校長  
齋木敏夫



昭和五十五年の新春にあたり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

国民の生命、身体及び財産を災害から護るため、日夜献身的な努力を払われている消防関係の皆さまに心から敬意と感謝の意を表します。

近年の社会経済情勢の急速な進展により、私運送と災害の規模も著しく複雑化、多様化してきており、地域社会の安全をめぐり消防の防災に果す役割はますます増大し、かつ、重要なものとなっております。

消防は地域住民に密着した行政としての住民

### 年頭にあたり

秋田県警察本部長  
竹林精一



幸い、本県においては、数年来このような大規模災害や事故もなく、また火災の発生も昨年は大幅に減少をみていたのであります。

このことは、ひとえに皆様の日夜をわかつて御活躍に努められたこと、心から賞賛を惜しまないものであります。

しかしながら、本県においては、この種の災害要因は年々増大しており、このよう事態に処して、この災害を防止するには、関係者の協力、修練の強化、各種の災害発生に備えられた訓練を強化し、消防力の強化を図ってまいりますこと、

御承知のように、我が国は、地理的、気象的な条件から、風水害や地震などの自然災害が起りやすく、毎年毎い人命や財産に甚大な被害を及ぼしております。さらには、近年産業経済の発展に伴い、ガス爆発、ビル火災などの人為的な災害が発生しており、石油コンビナート災害の要因も増大しております。加えて、人口の都市集中と高層建築物の増加や交通の発達により、危険物の集積等災害も複雑多様化し、

### 年頭にあたり

秋田県消防協会  
副会長 伊藤菊男



昭和五十五年の輝かしい新春を迎え、謹んで全県消防関係者の皆様、消防関係の皆さまに新年のご祝詞を申し上げます。

昨年当支部管内盛岡市において開催された、第三十二回全県消防大会には、出陣式も兼ねて、消防関係の皆さまに心から敬意と感謝の意を表します。

近年各市町村とも消防施設を整備充実され、消防隊その他の設備においても近代化されてまいりましたこと、誠に喜びに存じます。

しかしながら、我が国の産業経済は長期低迷を脱却し、

消防協会長、国会議員、消防関係多数の来賓各位をお迎えし盛況に挙行されましたことは本県消防界の発展を物語るものであり、関係者一同に厚くお礼を申し上げます。

殊に近年は人間社会を脅かすような現象が、余りにも無数に発生し、これに対応する間もなく、対策の虚しさ、死傷を阻つて災害が発生し、善い生命と財産を奪われております。

我々消防人は、これらの災害を防止するため、今後一層心を新たに、防災体制の整備充実を図り、火災予防に重点を置き、郷土愛護の精神に徹し、県民の生命財産を身をもって災害から守り、社会公共の福祉の増進に寄するものであります。

私事で恐縮に存じますが、昨年六月副会長を命じられた身ですが、もとより謙卑非才の身であり、ご指導をいただき使命達成のため専心活動いたしましたので、何卒前任者同様格別な厚情ご支援をお願い申し上げます。

最後に、昭和五十五年は絶対的に善い人命を損うことのない平安な年でありますよう祈願し、併せて皆様の益々の御健康を祈り新年の御挨拶といたします。

### 年頭のごあいさつ

陸上自衛隊第二十一普通科連隊長  
兼 秋田駐とん地司令  
小野晴男



昭和五十五年の年頭にあたり、秋田県民の方々の人命財産を災害から護り、民生の安定に日夜御尽力をなされておられます消防関係者の皆様に対し、心から感謝申し上げます。

昨年は皆様の御努力により比較的平穏な一年であり

ました。火災発生件数等を見ますと五十二年に比し著しく減少し、特に私運送の件数は五分の一以下と聞いております。これは、重く秋田県消防関係者二百六十余名の方々の日夜を分たれ御努力のたまものと改めて敬意を表するものであります。

しかしながら、相変らず災害の発生は数多くその規模は多種多様、更に複雑となりつつあり、このための防災体制の整備等につきましておられることと察します。

日常生活におきましても、救急車のサイレンの音を聴くことが多く、交通戦争の激化は申すまでもなく、一般家庭における危険物の取扱件数も年々増加し、常に危険と同居しているのが現状であります。

皆様方が地域防災の核心となり、時には先身を挺して御活躍されているのを、見ます時、防災は関係者だけの努力では達成できないことを痛感するものであります。

私運を課せられました使命を更に自覚して精進を重

森田ポンプ  
桜木ス・ソフト吸管  
各種消火器

ラビットポンプ  
赤尾消防被服  
ガス水道工事一般

寺田染工場

手拭、団扇、タオル

〒01823 電話 (2)04一六  
秋田県横手市清川町  
秋田県消防協会へ

## 株式会社 協立

能代市栄町12の3 〒016  
TEL (01855) 2-6361代表

## 中田建設株式会社

取締役社長 中田 栄 喜 潤  
専務取締役 中田

本社 秋田県能代市方町4の29 TEL (01855) 4-3911代表  
出張所 秋田県山王町五丁目9の2 TEL (0188) 24-3241代表  
東京、仙台、岩手

# 年頭のあいさつ

秋田県消防協会

副会長 辻 兵吉



昭和五十五年の新春を迎えるにあたり、秋田県消防関係者の皆様へ、謹んで新年のお喜びを申し上げます。

本県の消防も関係各位の並々なご努力により、ましては、整備強化されつつあり、誠に喜ばしいところであり、誠に喜ばしいところと申します。

しかしながら、反面都市構造の過密化、高層化に加え、石油製品の氾濫による火災の危険と人命の危険が増大したのを始め、各種災害が頻発し、尊い人命が失われつつあります。誠に誠に憂慮に堪えないところであります。こうした社会情勢の変化に対応して、消防行政を進めていくためには、広範な公民活動を積極的に実施して住民とのふれあいの場を多くするとともに、消防関係の責任分野を明確にし、その緊密なる連携を図らねばなりません。

# 年頭にあって

秋田県消防協会

副会長 田畑 栄太郎



一九八〇年の新春を迎えるにあたり、金原消防関係者の皆様へ、謹んで年頭の御挨拶を申し上げます。

昭和五十五年の新春にあたり、謹んで新年のおよろこびを申し上げます。県民の生活を災害から守るため、日夜勤奮の努力をしておられる消防関係の首脳に心から敬意を表します。また、昨年は近年になく、

多難化に対応する予防行政を総合的に実施し、住民が自ら災害を防止し、住民の自衛意識の育成が重要なことであると思ひます。めまぐるしく変化を遂げる社会に、地味な市民の期待に応えるため、決意を新たに、なお一層の努力をいたしたいと存じます。新年を迎えるにあたり、秋田県消防の充実と関係各位の御健勝を祈念し、ごあいさついたします。

昭和五十五年の新春を迎え、謹んで新年のお喜びを申し上げます。秋田県消防は、一層の整備強化を期し、消防体制の充実を図り、地域の安全に寄与するべく、消防関係の御健勝を祈念し、ごあいさついたします。

昭和五十五年の新春を迎え、謹んで新年のお喜びを申し上げます。秋田県消防は、一層の整備強化を期し、消防体制の充実を図り、地域の安全に寄与するべく、消防関係の御健勝を祈念し、ごあいさついたします。

昭和五十五年の新春を迎え、謹んで新年のお喜びを申し上げます。秋田県消防は、一層の整備強化を期し、消防体制の充実を図り、地域の安全に寄与するべく、消防関係の御健勝を祈念し、ごあいさついたします。

# 年頭のあいさつ

秋田県水防連合会長

大野 忠右エ門



数次にわたる風水害に襲われ、被害甚大で、迅速かつ正確な水防活動により、被害を最小限に抑止されました。活動に対し、深く感謝を申し上げます。

昭和五十五年の新春を迎え、謹んで新年のお喜びを申し上げます。秋田県水防連合会は、一層の整備強化を期し、水防体制の充実を図り、地域の安全に寄与するべく、水防関係の御健勝を祈念し、ごあいさついたします。

昭和五十五年の新春を迎え、謹んで新年のお喜びを申し上げます。秋田県水防連合会は、一層の整備強化を期し、水防体制の充実を図り、地域の安全に寄与するべく、水防関係の御健勝を祈念し、ごあいさついたします。

昭和五十五年の新春を迎え、謹んで新年のお喜びを申し上げます。秋田県水防連合会は、一層の整備強化を期し、水防体制の充実を図り、地域の安全に寄与するべく、水防関係の御健勝を祈念し、ごあいさついたします。

昭和五十五年の新春を迎え、謹んで新年のお喜びを申し上げます。秋田県水防連合会は、一層の整備強化を期し、水防体制の充実を図り、地域の安全に寄与するべく、水防関係の御健勝を祈念し、ごあいさついたします。

# 年頭のあいさつ

秋田県消防長会長

越後谷 忠光



昭和五十五年の新春を迎え、謹んで新年のお喜びを申し上げます。秋田県消防長会では、一層の整備強化を期し、消防体制の充実を図り、地域の安全に寄与するべく、消防関係の御健勝を祈念し、ごあいさついたします。

昭和五十五年の新春を迎え、謹んで新年のお喜びを申し上げます。秋田県消防長会では、一層の整備強化を期し、消防体制の充実を図り、地域の安全に寄与するべく、消防関係の御健勝を祈念し、ごあいさついたします。

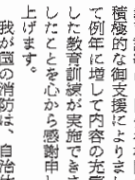
昭和五十五年の新春を迎え、謹んで新年のお喜びを申し上げます。秋田県消防長会では、一層の整備強化を期し、消防体制の充実を図り、地域の安全に寄与するべく、消防関係の御健勝を祈念し、ごあいさついたします。

昭和五十五年の新春を迎え、謹んで新年のお喜びを申し上げます。秋田県消防長会では、一層の整備強化を期し、消防体制の充実を図り、地域の安全に寄与するべく、消防関係の御健勝を祈念し、ごあいさついたします。

# 年頭にあって

秋田県消防学校校長

相沢 雄幸



昭和五十五年の新春を迎え、謹んで新年のお喜びを申し上げます。秋田県消防学校では、一層の整備強化を期し、消防教育の充実を図り、地域の安全に寄与するべく、消防関係の御健勝を祈念し、ごあいさついたします。

昭和五十五年の新春を迎え、謹んで新年のお喜びを申し上げます。秋田県消防学校では、一層の整備強化を期し、消防教育の充実を図り、地域の安全に寄与するべく、消防関係の御健勝を祈念し、ごあいさついたします。

昭和五十五年の新春を迎え、謹んで新年のお喜びを申し上げます。秋田県消防学校では、一層の整備強化を期し、消防教育の充実を図り、地域の安全に寄与するべく、消防関係の御健勝を祈念し、ごあいさついたします。

好評!! 発売中  
家庭用火災報知器  
熱式 ¥ 8,000  
差動式スポットと接続出来ます

消火器から  
ポンプ車まで

猿田興業株式会社  
秋田山毛6丁目10番9号  
猿田興業ビル6F  
TEL 0188-63-1551(代)

営業品目  
森田ポンプ消火器  
消防自動車  
消防バイク  
消防ヘルメット  
消防ヘルメット  
消防ヘルメット  
消防ヘルメット

総合防災設備設計、施工  
総代理店  
消防設備士  
消防機器A級店  
秋田県  
株式会社 高義商会  
〒012-01 本社 秋田県稲川町 T 01834 (2)2125 (2)2126  
〒012 湯沢市田町 T 01837 (3)2588 (3)2932  
〒019-05 十文字町本町 T 01824 (2)0032  
高義グループ店 秋田市、大館市、天上町、鹿角市



定価 1部 20円 3部 50円  
秋田県消防協会 秋田県消防協会  
発行所 秋田県消防協会  
郵便番号 秋田 010  
印刷所 秋田県消防協会  
印刷部 秋田県消防協会  
印刷部 秋田県消防協会  
印刷部 秋田県消防協会

# 消防団百年記念大会

## 昭和55年11月27日実施

日本消防協会では、かねてから百周年記念事業委員会を設置して、事業の実施を検討されていたが、このほどその記念大会の実施についての計画案が次のとおりまとまった。

1、大会の名称その他  
消防団百年記念大会  
(1) 名称  
消防団百年記念大会  
(2) 主催  
財団法人日本消防協会  
(3) 後援  
消防庁、総務府、全国知事会、全国市長会、全国町村会、全国消防主管課長会、全国消防協会  
(4) 大会の日程  
消防団百年の歴史を回顧し、全国消防団の団結と士気の高揚を図り、消防体制を強化拡充し、併せて国民消防の意識の向上を図り、以て消防使命の完全を期する。

# 新春に輝く 消防功労者表彰

消防功労者表彰は、消防の発展に貢献した功労者を表彰するもので、昭和55年11月27日、秋田県庁大ホールで、秋田県知事、副知事、各市長、町長、村長の出席の下、表彰式が行われた。

- (1) 日時 昭和55年11月27日
- (2) 場所 秋田県庁大ホール
- (3) 出席者 秋田県知事、副知事、各市長、町長、村長、消防団長、消防団員代表、関係者など
- (4) 表彰者 消防功労者 100名

### 全国統一語

これくらいと  
思う油断を  
火が狙う

### 消防団員指導員 研修会の開催

消防団員指導員研修会は、消防団員の指導能力を向上させるため、消防団員指導員を対象とした研修会が、秋田県消防協会主催で、秋田県庁大ホールで開催された。

### 防災の誓い新たに 市町村消防出初式

新春恒例の市町村消防出初式が、一月四日、秋田、本庄、六日大館、能代、男鹿、大曲、横手、湯沢の各市をはじめ、この三日間で県内の殆んど全ての市町村で行われた。

### 消防学校だより

消防学校で昨年十二月に、次の三科目の教育訓練を実施した。

- 1. 消防団員に対する教育訓練
- 2. 消防団員に対する教育訓練
- 3. 消防団員に対する教育訓練

### 消防団員指導員 研修会の開催

消防団員指導員研修会は、消防団員の指導能力を向上させるため、消防団員指導員を対象とした研修会が、秋田県消防協会主催で、秋田県庁大ホールで開催された。

### 職員の昇任発令

消防団員の昇任発令は、消防団員の職能向上を図るため、消防団員を対象とした昇任発令が行われた。



消防施設工事 秋田県知事許可(般-30) 4370号  
指名競争入札参加資格 秋田県A級(第8号)  
秋田県消防設備保守協会会員

猿田興業株式会社  
秋田市山王6丁目10番9号  
TEL 0188-63-1551(代)

家庭用火災報知器 熱式 ¥ 8,000  
差動式スポットと接続出来ます

高義商事株式会社  
秋田県総代理店  
秋田県横手市赤町2番9号  
TEL (01823) 23880・23881







